

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	簿記論初級 I	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 帳簿記入における基本的な会計処理を学ぶ</p> <p>【概要】 帳簿記入における基本的な会計処理を学習します</p>				
到達目標	<p>帳簿記入における基本的な知識を理解している</p> <p>帳簿記入における基本的な会計処理ができる</p> <p>基本的な試算表作成ができる</p>				
授業内容	1 回：ガイダンス 2 回：簿記一巡 3 回：現金預金 4 回：債権債務 5 回：商品売買 6 回：固定資産 7 回：貸倒れ 8 回：給与等 9 回：税金 10 回：純資産 11 回：退職給付会計 12 回：社債 13 回：割引現在価値計算 14 回：税効果会計 15 回：有価証券		16 回：減損会計 17 回：繰延資産 18 回：外貨建会計 19 回：特殊商品売買 20 回：リース会計 21 回：本支店会計 22 回：圧縮記帳 23 回：資産除去債務 24 回：キャッシュ・フロー会計 25 回：組織再編会計 26 回：連結会計 27 回：まとめ 1 28 回：まとめ 2 29 回：まとめ 3 30 回：総まとめ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	簿記論初級Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 簿記一巡の手続きや各種の帳簿の関連を確認し、基本的な取引から簿記の仕組みを習得する</p> <p>【概要】 各種の帳簿の記入方法と簿記の手続きを理解し、基本的な期中取引及び決算取引を学ぶ</p>				
到達目標	<p>簿記一巡の流れを理解している</p> <p>基礎的な期中取引仕訳及び決算整理仕訳ができる</p> <p>試算表作成及び財務諸表作成ができる</p>				
授業内容	1 回：ガイダンス 2 回：簿記の概要Ⅰ 3 回：現金預金ⅠⅠ 4 回：債権債務Ⅰ 5 回：商品売買ⅠⅠ 6 回：固定資産ⅠⅠ 7 回：ソフトウェアⅠ 8 回：貸倒れⅠ 9 回：給料等ⅠⅠ 10 回：税金ⅠⅠ 11 回：給料等ⅠⅡ 12 回：税金ⅠⅡ 13 回：純資産ⅠⅠ 14 回：退職給付会計Ⅰ 15 回：社債ⅠⅠ		16 回：商品売買ⅠⅡ 17 回：固定資産ⅠⅡ 18 回：社債ⅠⅡ 19 回：商品売買ⅠⅢ 20 回：有価証券ⅠⅠ 21 回：現金預金ⅠⅡ 22 回：社債ⅠⅢ 23 回：税効果会計Ⅰ 24 回：商品売買ⅠⅣ 25 回：純資産ⅠⅡ 26 回：割引現在価値計算Ⅰ 27 回：有価証券ⅠⅡ 28 回：保険金Ⅰ 29 回：減損会計Ⅰ 30 回：総まとめ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	簿記論初級Ⅲ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 株式会社における応用的な期中取引及び決算取引を確認し、ハイレベルな知識を習得する</p> <p>【概要】 株式会社における応用的な会計処理方法と財務諸表作成の方法を学ぶ</p>				
到達目標	<p>応用的な期中取引仕訳ができる</p> <p>応用的な決算整理仕訳ができる</p> <p>特殊商品売買を理解している</p>				
授業内容	<p>1 回：現金預金Ⅱ</p> <p>2 回：リース会計ⅠⅠ</p> <p>3 回：外貨建会計ⅠⅠ</p> <p>4 回：外貨建会計ⅠⅡ</p> <p>5 回：退職給付会計ⅡⅠ</p> <p>6 回：割賦販売Ⅰ</p> <p>7 回：外貨建会計ⅠⅢ</p> <p>8 回：新株予約権付社債ⅠⅠ</p> <p>9 回：試用販売ⅠⅠ</p> <p>10 回：退職給付会計ⅡⅡ</p> <p>11 回：本支店会計ⅠⅠ</p> <p>12 回：商品売買Ⅱ</p> <p>13 回：外貨建会計ⅠⅣ</p> <p>14 回：試用販売ⅠⅡ</p> <p>15 回：新株予約権社債ⅠⅡ</p>		<p>16 回：本支店会計ⅠⅡ</p> <p>17 回：資産除去債務Ⅰ</p> <p>18 回：委託販売・受託販売Ⅰ</p> <p>19 回：組織再編会計ⅠⅠ</p> <p>20 回：リース会計ⅠⅡ</p> <p>21 回：連結会計ⅠⅠ</p> <p>22 回：外貨建会計ⅠⅤ</p> <p>23 回：連結会計ⅠⅡ</p> <p>24 回：製造業会計Ⅰ</p> <p>25 回：会計上の変更等Ⅰ</p> <p>26 回：キャッシュ・フロー計算書Ⅰ</p> <p>27 回：有価証券Ⅱ</p> <p>28 回：組織再編会計ⅠⅡ</p> <p>29 回：ソフトウェアⅡ</p> <p>30 回：総まとめ</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	簿記論初級Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 職業会計人として求められる簿記の専門知識を習得する</p> <p>【概要】 各企業ごとに求められる計算書類の作成及び会計処理技術を学ぶ</p>				
到達目標	<p>株式会社会計を理解している</p> <p>各種計算書類の作成ができる</p> <p>連結会計を理解している</p>				
授業内容	<p>1 回：帳簿組織Ⅰ</p> <p>2 回：キャッシュ・フロー計算書Ⅱ</p> <p>3 回：固定資産Ⅱ</p> <p>4 回：ストック・オプションⅠ</p> <p>5 回：連結会計Ⅱ</p> <p>6 回：税効果会計Ⅱ</p> <p>7 回：収益認識Ⅰ</p> <p>8 回：本支店会計Ⅱ</p> <p>9 回：金利スワップⅠ</p> <p>10 回：ストック・オプションⅡ</p> <p>11 回：建設業会計Ⅰ</p> <p>12 回：ソフトウェアⅢ</p> <p>13 回：リース会計Ⅱ</p> <p>14 回：簿記の概要Ⅲ</p> <p>15 回：純資産Ⅱ</p>		<p>16 回：リース会計Ⅲ</p> <p>17 回：固定資産Ⅲ</p> <p>18 回：組織再編会計Ⅱ</p> <p>19 回：帳簿組織Ⅱ</p> <p>20 回：収益認識Ⅱ</p> <p>21 回：連結会計Ⅲ</p> <p>22 回：ゴルフ会員権Ⅰ</p> <p>23 回：社債Ⅱ</p> <p>24 回：基礎演習Ⅰ</p> <p>25 回：基礎演習Ⅱ</p> <p>26 回：基礎演習Ⅲ</p> <p>27 回：基礎演習Ⅳ</p> <p>28 回：基礎演習Ⅴ</p> <p>29 回：基礎演習Ⅵ</p> <p>30 回：応用演習Ⅰ</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	簿記論初級Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 職業会計人として求められる簿記の専門知識を習得する</p> <p>【概要】 各企業ごとに求められる計算書類の作成及び会計処理技術を学ぶ</p>				
到達目標	<p>株式会社会計を理解している</p> <p>各種計算書類の作成ができる</p> <p>連結会計を理解している</p>				
授業内容	<p>31 回：応用演習 2</p> <p>32 回：応用演習 3</p> <p>33 回：応用演習 4</p> <p>34 回：応用演習 5</p> <p>35 回：応用演習 6</p> <p>36 回：応用演習 7</p> <p>37 回：実力養成演習 1</p> <p>38 回：実力養成演習 2</p> <p>39 回：実力養成演習 3</p> <p>40 回：実力養成演習 4</p> <p>41 回：実力養成演習 5</p> <p>42 回：実力養成演習 6</p> <p>43 回：実力養成演習 7</p> <p>44 回：実力養成演習 8</p> <p>45 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	簿記論初級 V	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	
授業目的	【目的】 実務に必要な会計処理が一通りできるようになるための実践力を習得する				
概 要	【概要】 演習を通じて、実際に近い形の具体的条件のもと、応用的な部分も含めて実際に自分で最後まで計算できるような実践力を学ぶ				
到達目標	会計処理の基礎的内容を理解している 会計処理の応用的内容を理解している 職業会計人として求められる会計技術を理解している				
授業内容	1 回：総合演習 1 2 回：総合演習 2 3 回：総合演習 3 4 回：総合演習 4 5 回：総合演習 5 6 回：総合演習 6 7 回：総合演習 7 8 回：総合演習 8 9 回：総合演習 9 10 回：総合演習 10 11 回：総合演習 11 12 回：総合演習 12 13 回：総合演習 13 14 回：総合演習 14 15 回：総合演習 15		16 回：まとめ 1 17 回：応用力養成演習 1 18 回：応用力養成演習 2 19 回：応用力養成演習 3 20 回：応用力養成演習 4 21 回：応用力養成演習 5 22 回：応用力養成演習 6 23 回：応用力養成演習 7 24 回：応用力養成演習 8 25 回：応用力養成演習 9 26 回：応用力養成演習 10 27 回：応用力養成演習 11 28 回：応用力養成演習 12 29 回：応用力養成演習 13 30 回：応用力養成演習 14		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	簿記論初級 V	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	
授業目的	【目的】 実務に必要な会計処理が一通りできるようになるための実践力を習得する				
概 要	【概要】 演習を通じて、実際に近い形の具体的条件のもと、応用的な部分も含めて実際に自分で最後まで計算できるような実践力を学ぶ				
到達目標	会計処理の基礎的内容を理解している 会計処理の応用的内容を理解している 職業会計人として求められる会計技術を理解している				
授業内容	31 回：応用力養成演習 15 32 回：まとめ 2 33 回：実践演習 1 34 回：実践演習 2 35 回：実践演習 3 36 回：実践演習 4 37 回：実践演習 5 38 回：実践演習 6 39 回：実践演習 7 40 回：実践演習 8 41 回：実践演習 9 42 回：実践演習 10 43 回：実践演習 11 44 回：実践演習 12 45 回：実践演習 13		46 回：実践演習 14 47 回：実践演習 15 48 回：まとめ 3 49 回：実践力養成演習 1 50 回：実践力養成演習 2 51 回：実践力養成演習 3 52 回：実践力養成演習 4 53 回：実践力養成演習 5 54 回：実践力養成演習 6 55 回：実践力養成演習 7 56 回：実践力養成演習 8 57 回：実践力養成演習 9 58 回：実践力養成演習 10 59 回：実践力養成演習 11 60 回：総まとめ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務諸表論初級 I	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 財務諸表作成における基本的な会計基準及び会計処理を学ぶ</p> <p>【概要】 財務諸表作成における基本的な会計基準及び会計処理を学習します</p>				
到達目標	<p>財務諸表作成における基本的な知識を理解している</p> <p>財務諸表作成における基本的な会計基準の理解及び会計処理ができる</p> <p>基本的な財務諸表作成ができる</p>				
授業内容	1 回：ガイダンス 2 回：財務諸表作成の基礎 1 3 回：財務諸表作成の基礎 2 4 回：債権債務 1 5 回：財務諸表作成の基礎 2 6 回：現金及び預金 1 7 回：債権債務 2 8 回：棚卸資産 1 9 回：貸倒れ I 1 10 回：総合問題の解き方「仮計算方式」 11 回：財務諸表論の基礎概念 1 12 回：財務諸表論の基礎概念 2 13 回：現金及び預金 2 14 回：貸倒れ I 2 15 回：財務諸表論の基礎概念 3		16 回：一般原則 1 17 回：債権債務 3 18 回：棚卸資産 2 19 回：給与等 20 回：一般原則 2 21 回：固定資産 I 22 回：株主資本 I 23 回：一般原則 3 24 回：一般原則 4 25 回：まとめ 1 26 回：財務諸表論の基礎概念 4 27 回：一般原則 5 28 回：まとめ 2 29 回：まとめ 3 30 回：総まとめ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

## 1 年制公認会計士・税理士科

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務諸表論初級Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 財務諸表作成における応用的な会計基準及び会計処理を学ぶ</p> <p>【概要】 財務諸表作成における応用的な会計基準及び会計処理を学習します</p>				
到達目標	<p>財務諸表作成における応用的な知識を理解している</p> <p>財務諸表作成における応用的な会計基準の理解及び会計処理ができる</p> <p>応用的な財務諸表作成ができる</p>				
授業内容	1 回：ガイダンス 2 回：財務諸表作成の基礎 1 3 回：債権債務 1 4 回：財務諸表作成の基礎概念 1 5 回：財務諸表作成の基礎 2 6 回：現金及び預金 1 7 回：債権債務 2 8 回：棚卸資産 1 9 回：財務諸表論の基礎概念 2 10 回：一般原則 1 11 回：貸倒れⅠ 1 12 回：総合問題の解き方「仮計算方式」 13 回：一般原則 2 14 回：債権債務 3 15 回：棚卸資産Ⅰ 2		16 回：給料等 1 17 回：退職給付会計Ⅰ 1 18 回：その他の引当金 19 回：一般原則 3 20 回：固定資産Ⅰ 21 回：株主資本Ⅰ 1 22 回：一般原則 4 23 回：まとめ 24 回：財務諸表作成の基礎 3 25 回：税金Ⅰ 26 回：有価証券Ⅰ 27 回：社債 28 回：損益計算論 1 29 回：固定資産Ⅱ 30 回：総まとめ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務諸表論初級Ⅲ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 財務諸表作成における総合的な会計基準及び会計処理を学ぶ</p> <p>【概要】 財務諸表作成における総合的な会計基準及び会計処理を学習します</p>				
到達目標	<p>財務諸表作成における総合的な知識を理解している</p> <p>財務諸表作成における総合的な会計基準の理解及び会計処理ができる</p> <p>総合的な財務諸表作成ができる</p>				
授業内容	1 回：損益計算論 2 2 回：給与等 3 回：税金 I 4 回：有価証券 I 5 回：社債 6 回：株主資本 II 7 回：損益計算論 3 8 回：税効果会計 I 9 回：損益計算論 4 10 回：財務諸表作成の基礎 11 回：固定資産 III 12 回：株主資本 II 13 回：現在価値計算 14 回：固定資産 IV 15 回：財務諸表論の基礎概念		16 回：貸借対照表総論 17 回：資産総論 1 18 回：固定資産 I 19 回：固定資産 V 20 回：資産総論 2 21 回：有価証券 II 22 回：貸倒れ II 23 回：棚卸資産 24 回：固定資産 1 25 回：まとめ 26 回：外貨建取引 I 27 回：固定資産 VI 28 回：繰延資産 29 回：税金 II 30 回：総まとめ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務諸表論初級Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 財務諸表作成における特殊な会計基準及び会計処理を学ぶ</p> <p>【概要】 財務諸表作成における特殊な会計基準及び会計処理を学習します</p>				
到達目標	<p>財務諸表作成における特殊な項目の知識を理解している</p> <p>財務諸表作成における特殊な項目の会計基準の理解及び会計処理ができる</p> <p>特殊な項目を含んだ財務諸表作成ができる</p>				
授業内容	1 回：棚卸資産Ⅱ 2 回：退職給付会計Ⅱ 3 回：固定資産Ⅲ 4 回：固定資産Ⅶ 5 回：繰延資産 6 回：負債Ⅰ 7 回：外貨建取引Ⅱ 8 回：金融商品応用項目Ⅰ 9 回：負債Ⅱ 10 回：資産総論 11 回：財務諸表論の基礎概念Ⅱ 12 回：損益計算論Ⅰ 13 回：損益計算論Ⅱ 14 回：金融商品 15 回：会計上の変更等		16 回：新株予約権・新株予約権付社債 17 回：まとめⅠ 18 回：製造業会計 19 回：研究開発費等会計 20 回：財務諸表論の基礎概念Ⅳ 21 回：外貨建取引Ⅲ 22 回：収益性の低下 23 回：固定資産Ⅵ 24 回：ストック・オプション等会計 25 回：外貨換算会計 26 回：キャッシュ・フロー計算書 27 回：リース会計 28 回：純資産会計 29 回：まとめⅡ 30 回：株主資本Ⅲ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務諸表論初級Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 財務諸表作成における特殊な会計基準及び会計処理を学ぶ</p> <p>【概要】 財務諸表作成における特殊な会計基準及び会計処理を学習します</p>				
到達目標	<p>財務諸表作成における特殊な項目の知識を理解している</p> <p>財務諸表作成における特殊な項目の会計基準の理解及び会計処理ができる</p> <p>特殊な項目を含んだ財務諸表作成ができる</p>				
授業内容	<p>31 回：組織再編会計</p> <p>32 回：分配可能額</p> <p>33 回：財務諸表論の基礎概念 5</p> <p>34 回：税効果会計</p> <p>35 回：連結会計</p> <p>36 回：財務諸表論の基礎概念 6</p> <p>37 回：実力養成演習 1</p> <p>38 回：実力養成演習 2</p> <p>39 回：実力養成演習 3</p> <p>40 回：実力養成演習 4</p> <p>41 回：実力養成演習 5</p> <p>42 回：実力養成演習 6</p> <p>43 回：実力養成演習 7</p> <p>44 回：実力養成演習 8</p> <p>45 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務諸表論初級V	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 財務諸表作成における実践的な会計基準及び会計処理を学ぶ</p> <p>【概要】 財務諸表作成における実践的な会計基準及び会計処理を学習します</p>				
到達目標	<p>財務諸表作成における実践的な知識を理解している</p> <p>財務諸表作成における実践的な会計基準の理解及び会計処理ができる</p> <p>実践的な財務諸表作成ができる</p>				
授業内容	1 回：条文解釈 1 2 回：総合演習 1、条文解説 3 回：応用力養成演習 1 4 回：条文解釈 2 5 回：総合演習 2 6 回：応用力養成演習 2 7 回：条文解釈 3 8 回：総合演習 3 9 回：応用力養成演習 3 10 回：条文解釈 4 11 回：総合演習 4 12 回：応用力養成演習 4 13 回：条文解釈 5 14 回：総合演習 5 15 回：応用力養成演習 5		16 回：条文解釈 6 17 回：総合演習 6 18 回：応用力養成演習 6 19 回：条文解釈 7 20 回：総合演習 7 21 回：応用力養成演習 7 22 回：条文解釈 8 23 回：総合演習 8 24 回：応用力養成演習 8 25 回：条文解釈 9 26 回：総合演習 9 27 回：応用力養成演習 9 28 回：条文解釈 10 29 回：総合演習 10 30 回：応用力養成演習 10		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務諸表論初級V	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	60	単位数	4	実務家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概要	<p>【目的】 財務諸表作成における実践的な会計基準及び会計処理を学ぶ</p> <p>【概要】 財務諸表作成における実践的な会計基準及び会計処理を学習します</p>				
到達目標	<p>財務諸表作成における実践的な知識を理解している</p> <p>財務諸表作成における実践的な会計基準の理解及び会計処理ができる</p> <p>実践的な財務諸表作成ができる</p>				
授業内容	31 回：実践演習 1 32 回：実践演習 2 33 回：実践演習 3 34 回：実践演習 4 35 回：実践演習 5 36 回：実践演習 6 37 回：実践演習 7 38 回：実践演習 8 39 回：実践演習 9 40 回：実践演習 10 41 回：実践演習 11 42 回：実践演習 12 43 回：実践演習 13 44 回：実践演習 14 45 回：実践演習 15		46 回：実践演習 16 47 回：実践演習 17 48 回：実践演習 18 49 回：実践力養成演習 1 50 回：実践力養成演習 2 51 回：実践力養成演習 3 52 回：実践力養成演習 4 53 回：実践力養成演習 5 54 回：実践力養成演習 6 55 回：実践力養成演習 7 56 回：実践力養成演習 8 57 回：実践力養成演習 9 58 回：実践力養成演習 10 59 回：実践力養成演習 11 60 回：総まとめ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の内容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	消費税法初級 I	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 消費税法の基本的な体系を学ぶ</p> <p>【概要】 消費税法の基本的な体系について学習します</p>				
到達目標	<p>消費税法の基本的な体系を理解できる</p> <p>消費税の課税の対象について理解できる</p> <p>消費税の非課税取引について理解できる</p>				
授業内容	<p>1 回：ガイダンス</p> <p>2 回：消費税法の概要 1</p> <p>3 回：消費税法の概要 2</p> <p>4 回：理論確認、課税の対象 1</p> <p>5 回：課税の対象 2</p> <p>6 回：課税の対象 3、条文解説</p> <p>7 回：理論確認、非課税 1</p> <p>8 回：非課税 2</p> <p>9 回：非課税 3</p> <p>10 回：非課税 4、条文解説</p> <p>11 回：理論確認、資産の譲渡等の時期</p> <p>12 回：輸出免税</p> <p>13 回：控除対象仕入税額 1</p> <p>14 回：仕入税額控除 2、条文解説</p> <p>15 回：理論確認、控除対象仕入税額 3</p>		<p>16 回：売上げに係る対価の返還等</p> <p>17 回：課税仕入れの範囲 1、条文解説</p> <p>18 回：課税仕入れ等の範囲 2、条文解説</p> <p>19 回：理論確認、課税仕入れ等の時期</p> <p>20 回：貸倒れが生じた場合</p> <p>21 回：課税売上割合 1、条文解説</p> <p>22 回：理論確認、計算解答方法</p> <p>23 回：課税期間における課税売上高</p> <p>24 回：控除対象仕入税額 4、条文解説</p> <p>25 回：まとめ</p> <p>26 回：課税売上割合に準ずる割合</p> <p>27 回：仕入に係る対価の返還等</p> <p>28 回：納税義務の免除 1</p> <p>29 回：納税義務の免除 2、条文解説</p> <p>30 回：理論確認、課税売上割合 2</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	消費税法初級 I	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 消費税法の基本的な体系を学ぶ</p> <p>【概要】 消費税法の基本的な体系について学習します</p>				
到達目標	<p>消費税法の基本的な体系を理解できる</p> <p>消費税法の課税の対象について理解できる</p> <p>消費税法の非課税取引について理解できる</p>				
授業内容	<p>31 回：中間申告に係る納付税額</p> <p>32 回：総合演習 1、条文解説</p> <p>33 回：理論確認、仮計表</p> <p>34 回：国境を越えた役務の提供 1</p> <p>35 回：国境を越えた役務の提供 2</p> <p>36 回：国境を越えた役務の提供 3、条文解説</p> <p>37 回：理論確認、課税仕入れ等の分類 1</p> <p>38 回：課税仕入れ等の分類 2</p> <p>39 回：課税仕入れ等の分類 3</p> <p>40 回：課税仕入れ等の分類 4、条文解説</p> <p>41 回：理論確認、仕入税額控除の特例</p> <p>42 回：非課税資産の輸出 1</p> <p>43 回：非課税資産の輸出 2</p> <p>44 回：非課税資産の輸出 3、条文確認</p> <p>45 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科							
授業科目	消費税法初級Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修		
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員		
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家			
授業目的 概 要	<p>【目的】 消費税の応用的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 消費税の応用的な税額計算について学習します</p>						
到達目標	<p>消費税の応用的な税額計算ができる</p> <p>消費税の応用的な条文解釈ができる</p> <p>消費税の応用的な条文解釈ができる</p>						
授業内容	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">           1 回：理論確認            2 回：総合演習 2            3 回：総合演習 3            4 回：総合演習 4            5 回：理論確認、調整対象固定資産 1            6 回：調整対象固定資産 2            7 回：調整対象固定資産 3、条文解説            8 回：調整対象固定資産 4、条文解説            9 回：理論確認、総合演習 5            10 回：総合演習 6            11 回：納税義務の免除特例（特定期間）            12 回：条文解説            13 回：まとめ            14 回：納税義務の免除（相続）            15 回：納税義務の免除（吸収合併）         </td> <td style="vertical-align: top;">           16 回：納税義務の免除特例（新設合併）            17 回：条文解説            18 回：理論確認、納税義務の免除特例（分割 1）            19 回：納税義務の免除特例（分割 2）            20 回：納税義務の免除特例（分割 3）            21 回：条文解説            22 回：理論確認、納税義務の体系 1            23 回：納税義務の免除特例（新設法人）            24 回：納税義務の免除特例（特定新規法人 1）            25 回：納税義務の免除特例（特定新規法人 2）            26 回：理論確認、納税義務の免除体系 2            27 回：棚卸資産の仕入税額控除調整 1            28 回：棚卸資産の仕入税額控除調整 2            29 回：特殊項目 1、条文解説            30 回：総まとめ         </td> </tr> </table>					1 回：理論確認 2 回：総合演習 2 3 回：総合演習 3 4 回：総合演習 4 5 回：理論確認、調整対象固定資産 1 6 回：調整対象固定資産 2 7 回：調整対象固定資産 3、条文解説 8 回：調整対象固定資産 4、条文解説 9 回：理論確認、総合演習 5 10 回：総合演習 6 11 回：納税義務の免除特例（特定期間） 12 回：条文解説 13 回：まとめ 14 回：納税義務の免除（相続） 15 回：納税義務の免除（吸収合併）	16 回：納税義務の免除特例（新設合併） 17 回：条文解説 18 回：理論確認、納税義務の免除特例（分割 1） 19 回：納税義務の免除特例（分割 2） 20 回：納税義務の免除特例（分割 3） 21 回：条文解説 22 回：理論確認、納税義務の体系 1 23 回：納税義務の免除特例（新設法人） 24 回：納税義務の免除特例（特定新規法人 1） 25 回：納税義務の免除特例（特定新規法人 2） 26 回：理論確認、納税義務の免除体系 2 27 回：棚卸資産の仕入税額控除調整 1 28 回：棚卸資産の仕入税額控除調整 2 29 回：特殊項目 1、条文解説 30 回：総まとめ
1 回：理論確認 2 回：総合演習 2 3 回：総合演習 3 4 回：総合演習 4 5 回：理論確認、調整対象固定資産 1 6 回：調整対象固定資産 2 7 回：調整対象固定資産 3、条文解説 8 回：調整対象固定資産 4、条文解説 9 回：理論確認、総合演習 5 10 回：総合演習 6 11 回：納税義務の免除特例（特定期間） 12 回：条文解説 13 回：まとめ 14 回：納税義務の免除（相続） 15 回：納税義務の免除（吸収合併）	16 回：納税義務の免除特例（新設合併） 17 回：条文解説 18 回：理論確認、納税義務の免除特例（分割 1） 19 回：納税義務の免除特例（分割 2） 20 回：納税義務の免除特例（分割 3） 21 回：条文解説 22 回：理論確認、納税義務の体系 1 23 回：納税義務の免除特例（新設法人） 24 回：納税義務の免除特例（特定新規法人 1） 25 回：納税義務の免除特例（特定新規法人 2） 26 回：理論確認、納税義務の免除体系 2 27 回：棚卸資産の仕入税額控除調整 1 28 回：棚卸資産の仕入税額控除調整 2 29 回：特殊項目 1、条文解説 30 回：総まとめ						
テキスト 参考文献	大原出版教材						
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価						
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと						

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	消費税法初級Ⅲ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 消費税の総合的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 消費税の総合的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>消費税の総合的な税額計算ができます</p> <p>消費税の総合的な条文解釈ができます</p> <p>消費税の総合的な条文解釈ができます</p>				
授業内容	<p>1 回：理論確認、課税標準 1</p> <p>2 回：課税標準 2</p> <p>3 回：課税標準 3、条文解説</p> <p>4 回：理論確認、簡易課税 1</p> <p>5 回：簡易課税 2</p> <p>6 回：簡易課税 3</p> <p>7 回：簡易課税 4、条文解説</p> <p>8 回：理論確認、合併中間申告 1</p> <p>9 回：合併中間申告 2、条文解説</p> <p>10 回：まとめ</p> <p>11 回：居住用賃貸建物の調整 1</p> <p>12 回：居住用賃貸建物の調整 2</p> <p>13 回：2 割特例</p> <p>14 回：軽減税率 1</p> <p>15 回：軽減税率 2、総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	消費税法初級Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 消費税の特殊論点についての税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 消費税の特殊論点について学習します</p>				
到達目標	<p>消費税の特殊論点な項目の税額計算ができる</p> <p>消費税の特殊論点な項目の条文解釈ができる</p> <p>消費税の特殊論点な項目の条文解釈ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：国等に対する特例 1</p> <p>2 回：国等に対する特例 2</p> <p>3 回：国等に対する特例 3</p> <p>4 回：条文解説</p> <p>5 回：理論確認、総合演習 7</p> <p>6 回：総合演習 8</p> <p>7 回：総合演習 9</p> <p>8 回：理論確認</p> <p>9 回：総合演習 1 0</p> <p>10 回：総合演習 1 1</p> <p>11 回：理論確認</p> <p>12 回：応用力養成演習 1</p> <p>13 回：応用力養成演習 2</p> <p>14 回：応用力養成演習 3</p> <p>15 回：理論確認</p>		<p>16 回：応用力養成演習 4</p> <p>17 回：応用力養成演習 5</p> <p>18 回：まとめ</p> <p>19 回：まとめ</p> <p>20 回：応用力養成演習 6</p> <p>21 回：応用力養成演習 7</p> <p>22 回：実力養成演習 1</p> <p>23 回：実力養成演習 2</p> <p>24 回：応用力養成演習 8</p> <p>25 回：応用力養成演習 9</p> <p>26 回：実力養成演習 3</p> <p>27 回：実力養成演習 4</p> <p>28 回：応用力養成演習 1 0</p> <p>29 回：応用力養成演習 1 1</p> <p>30 回：総まとめ</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	消費税法初級V	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 消費税の実践的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 消費税の実践的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>消費税の実践的な税額計算ができる</p> <p>消費税の実践的な条文解釈ができる</p> <p>消費税の実践的な条文解釈ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：実力養成演習 5</p> <p>2 回：実力養成演習 6</p> <p>3 回：応用力養成演習 1 2</p> <p>4 回：応用力養成演習 1 3</p> <p>5 回：実力養成演習 7</p> <p>6 回：実力養成演習 8</p> <p>7 回：実践演習 1</p> <p>8 回：応用力養成演習 1 4</p> <p>9 回：実力養成演習 9</p> <p>10 回：実力養成演習 1 0</p> <p>11 回：実践演習 2</p> <p>12 回：実践演習 3</p> <p>13 回：実力養成演習 1 1</p> <p>14 回：実力養成演習 1 2</p> <p>15 回：実践演習 4</p>		<p>16 回：実践演習 5</p> <p>17 回：改正</p> <p>18 回：改正</p> <p>19 回：実践演習 6</p> <p>20 回：実践演習 7</p> <p>21 回：実力養成演習 1 3</p> <p>22 回：実力養成演習 1 4</p> <p>23 回：実践演習 8</p> <p>24 回：実践演習 9</p> <p>25 回：実力養成演習 1 5</p> <p>26 回：実力養成演習 1 6</p> <p>27 回：実践演習 1 0</p> <p>28 回：実践演習 1 1</p> <p>29 回：実力養成演習 1 7</p> <p>30 回：実力養成演習 1 8</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	消費税法初級V	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 消費税の実践的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 消費税の実践的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>消費税の実践的な税額計算ができる</p> <p>消費税の実践的な条文解釈ができる</p> <p>消費税の実践的な条文解釈ができる</p>				
授業内容	31 回：実践演習 1 2 32 回：実践演習 1 3 33 回：実力養成演習 1 9 34 回：実力養成演習 2 0 35 回：実践演習 1 4 36 回：実践演習 1 5 37 回：実力養成演習 2 1 38 回：実力養成演習 2 2 39 回：実践演習 1 6 40 回：実践演習 1 7 41 回：実力養成演習 2 3 42 回：実力養成演習 2 4 43 回：実践演習 1 8 44 回：実践演習 1 9 45 回：実力養成演習 2 5		46 回：実力養成演習 2 6 47 回：実践演習 2 0 48 回：実践演習 2 1 49 回：実力養成演習 2 7 50 回：実力養成演習 2 8 51 回：実践演習 2 3 52 回：実践演習 2 4 53 回：実力養成演習 2 9 54 回：実力養成演習 3 0 55 回：実践演習 2 5 56 回：実践演習 2 6 57 回：実力養成演習 3 1 58 回：実力養成演習 3 2 59 回：まとめ 60 回：総まとめ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科							
授業科目	法人税法初級 I	授業形態	講義	区 分	選択必修		
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員		
授業回数	90	単 位 数	6	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事		
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の基本的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 法人税法の基本的な税額計算について学習します</p>						
到達目標	<p>法人税法の基本的な税額計算ができる</p> <p>法人税の基本的な条文解釈ができる</p> <p>演習を通じて法人税の基本的な申告書作成ができる</p>						
授業内容	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">           1 回：ガイダンス            2 回：納税義務者と課税所得の範囲            3 回：会社計算と税務計算の調整            4 回：各事業年度の所得の金額の計算方法            5 回：交際費等の損金不算入 I 1            6 回：交際費等の損金不算入 I 2            7 回：減価償却 I            8 回：減価償却 II 1            9 回：減価償却 II 2            10 回：減価償却 II 3            11 回：受取配当等の益金不算入 I 1            12 回：受取配当等の益金不算入 I 2            13 回：寄附金の損金不算入 I 1            14 回：寄附金の損金不算入 I 2            15 回：有価証券 I 1         </td> <td style="vertical-align: top;">           16 回：有価証券 I 2            17 回：租税公課等及び納税充当金 I            18 回：別表四の作成            19 回：事業年度            20 回：納税地            21 回：減価償却 III 1            22 回：減価償却 III 2            23 回：確定申告            24 回：まとめ 1            25 回：まとめ 2            26 回：法人税額の計算の基礎            27 回：使途秘匿金            28 回：青色申告            29 回：収益の額 1            30 回：貸倒損失 I 1         </td> </tr> </table>					1 回：ガイダンス 2 回：納税義務者と課税所得の範囲 3 回：会社計算と税務計算の調整 4 回：各事業年度の所得の金額の計算方法 5 回：交際費等の損金不算入 I 1 6 回：交際費等の損金不算入 I 2 7 回：減価償却 I 8 回：減価償却 II 1 9 回：減価償却 II 2 10 回：減価償却 II 3 11 回：受取配当等の益金不算入 I 1 12 回：受取配当等の益金不算入 I 2 13 回：寄附金の損金不算入 I 1 14 回：寄附金の損金不算入 I 2 15 回：有価証券 I 1	16 回：有価証券 I 2 17 回：租税公課等及び納税充当金 I 18 回：別表四の作成 19 回：事業年度 20 回：納税地 21 回：減価償却 III 1 22 回：減価償却 III 2 23 回：確定申告 24 回：まとめ 1 25 回：まとめ 2 26 回：法人税額の計算の基礎 27 回：使途秘匿金 28 回：青色申告 29 回：収益の額 1 30 回：貸倒損失 I 1
1 回：ガイダンス 2 回：納税義務者と課税所得の範囲 3 回：会社計算と税務計算の調整 4 回：各事業年度の所得の金額の計算方法 5 回：交際費等の損金不算入 I 1 6 回：交際費等の損金不算入 I 2 7 回：減価償却 I 8 回：減価償却 II 1 9 回：減価償却 II 2 10 回：減価償却 II 3 11 回：受取配当等の益金不算入 I 1 12 回：受取配当等の益金不算入 I 2 13 回：寄附金の損金不算入 I 1 14 回：寄附金の損金不算入 I 2 15 回：有価証券 I 1	16 回：有価証券 I 2 17 回：租税公課等及び納税充当金 I 18 回：別表四の作成 19 回：事業年度 20 回：納税地 21 回：減価償却 III 1 22 回：減価償却 III 2 23 回：確定申告 24 回：まとめ 1 25 回：まとめ 2 26 回：法人税額の計算の基礎 27 回：使途秘匿金 28 回：青色申告 29 回：収益の額 1 30 回：貸倒損失 I 1						
テキスト 参考文献	大原出版教材						
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価						
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと						

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法初級 I	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	90	単 位 数	6	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の基本的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 法人税法の基本的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>法人税法の基本的な税額計算ができる</p> <p>法人税の基本的な条文解釈ができる</p> <p>演習を通じて法人税の基本的な申告書作成ができる</p>				
授業内容	31 回：貸倒損失 I 2 32 回：貸倒損失 I 3 33 回：貸倒引当金 I 1 34 回：貸倒引当金 I 2 35 回：貸倒引当金 I 3 36 回：貸倒引当金 I 4 37 回：減価償却 IV 38 回：欠損金 I 1 39 回：欠損金 I 2 40 回：欠損金 I 3 41 回：収用等 I 1 42 回：収用等 I 2 43 回：貸倒引当金 II 44 回：収益の額 2 45 回：減価償却 V 1		46 回：減価償却 V 2 47 回：減価償却 V 3 48 回：受取配当等の益金不算入 II 49 回：有価証券 II 50 回：交際費等・寄附金の損金不算入 II 51 回：租税公課等及び納税充当金 II 52 回：外貨建取引 53 回：有価証券 III 1 54 回：有価証券 III 2 55 回：所得税額控除 1 56 回：所得税額控除 2 57 回：まとめ 3 58 回：まとめ 4 59 回：租税公課等及び納税充当金 III 1 60 回：租税公課等及び納税充当金 III 2		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法初級 I	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	90	単 位 数	6	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の基本的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 法人税法の基本的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>法人税法の基本的な税額計算ができる</p> <p>法人税の基本的な条文解釈ができる</p> <p>演習を通じて法人税の基本的な申告書作成ができる</p>				
授業内容	61 回：国庫補助金等 1 62 回：国庫補助金等 2 63 回：国庫補助金等 3 64 回：別表五（一） I の作成 65 回：圧縮記帳の概要 I 66 回：収用等 II 67 回：欠損金 II 68 回：利益積立金額 69 回：役員判定・役員給与 I 1 70 回：役員判定・役員給与 I 2 71 回：役員判定・役員給与 I 3 72 回：役員判定・役員給与 I 4 73 回：役員判定・役員給与 II 1 74 回：役員判定・役員給与 II 2 75 回：使用人給与 I 1		76 回：使用人給与 I 2 77 回：特定資産の買換え 1 78 回：特定資産の買換え 2 79 回：交際費等の損金不算入 III 1 80 回：交際費等の損金不算入 III 2 81 回：交際費等の損金不算入 IV 1 82 回：減価償却 VI 1 83 回：減価償却 VI 2 84 回：中間申告 85 回：減価償却 VII 86 回：棚卸資産 87 回：保険差益 1 88 回：保険差益 2 89 回：まとめ 5 90 回：総まとめ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法初級Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の応用的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 法人税法の応用的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>法人税法の応用的な税額計算ができる</p> <p>法人税の応用的な条文解釈ができる</p> <p>演習を通じて法人税の応用的な申告書作成ができる</p>				
授業内容	1 回：圧縮記帳の概要Ⅱ 2 回：別表五（一）Ⅱの作成 3 回：まとめ 1 4 回：まとめ 2 5 回：外国子会社配当等ⅠⅠ 6 回：外国子会社配当等ⅠⅡ 7 回：外国税額控除 1 8 回：外国税額控除 2 9 回：みなし配当ⅠⅠ 10 回：みなし配当ⅠⅡ 11 回：みなし配当ⅠⅢ 12 回：圧縮記帳の概要Ⅲ 13 回：資本等取引Ⅰ 14 回：資本等取引Ⅱ 15 回：資本金等の額		16 回：役員判定・役員給与Ⅲ 17 回：役員判定・役員給与Ⅳ 18 回：使用人給与Ⅱ 19 回：交換差益 20 回：別表五（二）の作成 21 回：リース取引 1 22 回：リース取引 2 23 回：資本等取引ⅢⅠ 24 回：資本等取引ⅢⅡ 25 回：繰延資産 1 26 回：繰延資産 2 27 回：繰延資産 3 28 回：繰延資産 4 29 回：寄附金の損金不算入Ⅲ 30 回：減価償却Ⅷ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法初級Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の応用的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 法人税法の応用的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>法人税法の応用的な税額計算ができる</p> <p>法人税の応用的な条文解釈ができる</p> <p>演習を通じて法人税の応用的な申告書作成ができる</p>				
授業内容	<p>31 回：まとめ 3</p> <p>32 回：まとめ 4</p> <p>33 回：租税公課等及び納税充当金Ⅳ1</p> <p>34 回：租税公課等及び納税充当金Ⅳ2</p> <p>35 回：確定決算型 1</p> <p>36 回：確定決算型 2</p> <p>37 回：グループ法人税制Ⅰ1</p> <p>38 回：グループ法人税制Ⅰ2</p> <p>39 回：グループ法人税制Ⅰ3</p> <p>40 回：グループ法人税制Ⅰ4</p> <p>41 回：資産の評価損益Ⅰ1</p> <p>42 回：資産の評価損益Ⅰ2</p> <p>43 回：欠損金Ⅲ1</p> <p>44 回：欠損金Ⅲ2</p> <p>45 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法初級Ⅲ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の総合的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 法人税法の総合的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>法人税法の総合的な税額計算ができる</p> <p>法人税の総合的な条文解釈ができる</p> <p>演習を通じて法人税の総合的な申告書作成ができる</p>				
授業内容	1 回：グループ法人税制Ⅱ1 2 回：グループ法人税制Ⅱ2 3 回：グループ法人税制Ⅱ3 4 回：グループ法人税制Ⅱ4 5 回：グループ法人税制Ⅲ1 6 回：グループ法人税制Ⅲ2 7 回：グループ法人税制Ⅲ3 8 回：グループ法人税制Ⅲ4 9 回：収用等Ⅲ 10 回：保険料Ⅰ 11 回：まとめ1 12 回：まとめ2 13 回：設立事業年度1 14 回：設立事業年度2 15 回：まとめ3		16 回：まとめ4 17 回：組織再編税制Ⅰ1 18 回：組織再編税制Ⅰ2 19 回：組織再編税制Ⅰ3 20 回：組織再編税制Ⅰ4 21 回：組織再編税制Ⅰ5 22 回：組織再編税制Ⅰ6 23 回：組織再編税制Ⅰ7 24 回：組織再編税制Ⅰ8 25 回：組織再編税制Ⅰ9 26 回：組織再編税制Ⅰ10 27 回：組織再編税制Ⅰ11 28 回：組織再編税制Ⅰ12 29 回：みなし配当金Ⅱ1 30 回：みなし配当金Ⅱ2		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法初級Ⅲ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の総合的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 法人税法の総合的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>法人税法の総合的な税額計算ができる</p> <p>法人税の総合的な条文解釈ができる</p> <p>演習を通じて法人税の総合的な申告書作成ができる</p>				
授業内容	<p>31 回：帰属事業年度の特例 1</p> <p>32 回：帰属事業年度の特例 2</p> <p>33 回：修正申告 1</p> <p>34 回：修正申告 2</p> <p>35 回：更正の請求</p> <p>36 回：決定・更正</p> <p>37 回：受取配当等の益金不算入Ⅳ</p> <p>38 回：寄附金の損金不算入Ⅳ1</p> <p>39 回：移転価格税制 1</p> <p>40 回：移転価格税制 2</p> <p>41 回：税効果会計 1</p> <p>42 回：税効果会計 2</p> <p>43 回：税効果会計 3</p> <p>44 回：デリバティブ取引</p> <p>45 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法初級Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の特殊論点についての税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 法人税法の特殊論点について学習します</p>				
到達目標	<p>法人税法の特殊な項目の税額計算ができる</p> <p>法人税の特殊な項目の条文解釈ができる</p> <p>演習を通じて法人税の特殊な項目を含んだ申告書作成ができる</p>				
授業内容	1 回：償還差損益 2 回：まとめ 1 3 回：まとめ 2 4 回：まとめ 3 5 回：賃上げ促進税制 6 回：組合事業等 7 回：過小資本税制 8 回：過大支払利子税制 9 回：まとめ 4 10 回：まとめ 5 11 回：まとめ 6 12 回：まとめ 7 13 回：外国子会社配当等Ⅱ 14 回：組織再編税制Ⅱ 1 15 回：組織再編税制Ⅱ 2		16 回：組織再編税制Ⅱ 3 17 回：留保金課税 1 18 回：留保金課税 2 19 回：留保金課 3 20 回：留保金課税 4 21 回：適用除外事業者 22 回：社団法人・財団法人 23 回：まとめ 8 24 回：まとめ 9 25 回：地方法人税 26 回：欠損等法人 27 回：譲渡制限付株式 28 回：新株予約権 29 回：租税公課等及び納税充当金Ⅴ 30 回：有価証券Ⅳ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法初級IV	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の特殊論点についての税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 法人税法の特殊論点について学習します</p>				
到達目標	<p>法人税法の特殊な項目の税額計算ができる</p> <p>法人税の特殊な項目の条文解釈ができる</p> <p>演習を通じて法人税の特殊な項目を含んだ申告書作成ができる</p>				
授業内容	31 回：借地権 32 回：外国子会社合算税制 33 回：不正行為に係る費用の取扱い 34 回：まとめ 10 35 回：まとめ 11 36 回：まとめ 12 37 回：グループ通算制度 1 38 回：グループ通算制度 2 39 回：グループ通算制度 3 40 回：グループ通算制度 4 41 回：グループ通算制度 5 42 回：グループ通算制度 6 43 回：グループ通算制度 7 44 回：グループ通算制度 8 45 回：所得金額の計算 I 1		46 回：所得金額の計算 I 2 47 回：減価償却 XI 1 48 回：減価償却 XI 2 49 回：まとめ 13 50 回：まとめ 14 51 回：まとめ 15 52 回：まとめ 16 53 回：試験研究費の特別控除 1 54 回：試験研究費の特別控除 2 55 回：試験研究費の特別控除 3 56 回：試験研究費の特別控除 4 57 回：まとめ 17 58 回：まとめ 18 59 回：まとめ 19 60 回：総まとめ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法初級V	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の実践的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 法人税法の実践的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>法人税法の実践的な税額計算ができる</p> <p>法人税の実践的な条文解釈ができる</p> <p>演習を通じて法人税の実践的な申告書作成ができる</p>				
授業内容	1 回：解散税制 I 1 2 回：解散税制 I 2 3 回：解散税制 I 3 4 回：解散税制 I 4 5 回：実力養成演習 1 6 回：実力養成演習 2 7 回：条文解釈 1 8 回：条文解釈 2 9 回：実力養成演習 3 10 回：実力養成演習 4 11 回：条文解釈 3 12 回：条文解釈 4 13 回：実力養成演習 5 14 回：実力養成演習 6 15 回：条文解釈 5		16 回：条文解釈 6 17 回：実力養成演習 7 18 回：実力養成演習 8 19 回：改正税法 1 20 回：改正税法 2 21 回：改正税法 3 22 回：改正税法 4 23 回：実践演習 1 24 回：実践演習 2 25 回：実践演習 3 26 回：実践演習 4 27 回：まとめ 1 28 回：まとめ 2 29 回：実践演習 5 30 回：実践演習 6		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法初級V	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の実践的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 法人税法の実践的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>法人税法の実践的な税額計算ができる</p> <p>法人税の実践的な条文解釈ができる</p> <p>演習を通じて法人税の実践的な申告書作成ができる</p>				
授業内容	31 回：まとめ 3 32 回：まとめ 4 33 回：総合演習 1 34 回：総合演習 2 35 回：まとめ 5 36 回：まとめ 6 37 回：総合演習 3 38 回：総合演習 4 39 回：まとめ 7 40 回：まとめ 8 41 回：総合演習 5 42 回：総合演習 6 43 回：まとめ 9 44 回：まとめ 10 45 回：総合演習 7		46 回：総合演習 8 47 回：まとめ 11 48 回：まとめ 12 49 回：総合演習 9 50 回：総合演習 10 51 回：まとめ 13 52 回：まとめ 14 53 回：総合演習 11 54 回：総合演習 12 55 回：まとめ 15 56 回：まとめ 16 57 回：総合演習 13 58 回：総合演習 14 59 回：まとめ 17 60 回：総まとめ		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	相続税法初級 I	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	90	単 位 数	6	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 相続税法の基本的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 相続税法の基本的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>相続税法の基本的な税額計算ができる</p> <p>相続税法の基本的な財産評価ができる</p> <p>相続税法の基本的な条文解釈ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：ガイダンス</p> <p>2 回：相続税法の概要、民法</p> <p>3 回：相続人、代襲相続</p> <p>4 回：養子、相続の承認と放棄、相続分 1</p> <p>5 回：相続分 2、遺言</p> <p>6 回：相続税の納税義務者</p> <p>7 回：生命保険金等</p> <p>8 回：相続税の非課税財産、相続税額の計算</p> <p>9 回：生命保険金等の非課税金額</p> <p>10 回：退職手当金等と非課税金額</p> <p>11 回：贈与税の概要</p> <p>12 回：贈与税の納税義務者</p> <p>13 回：弔慰金</p> <p>14 回：債務控除</p> <p>15 回：相続時精算課税制度 1</p>		<p>16 回：相続時精算課税制度 2</p> <p>17 回：相続時精算課税適用財産</p> <p>18 回：生前贈与加算</p> <p>19 回：相続税額の総額、算出税額</p> <p>20 回：相続税の期限内申告</p> <p>21 回：相続税額の加算</p> <p>22 回：贈与税額控除（暦年）1</p> <p>23 回：贈与税額控除（暦年）2</p> <p>24 回：配偶者の税額軽減</p> <p>25 回：未成年者控除</p> <p>26 回：障害者控除</p> <p>27 回：まとめ 1</p> <p>28 回：まとめ 2</p> <p>29 回：特定納税義務者と債務控除</p> <p>30 回：贈与税額控除（精算）</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	相続税法初級 I	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	90	単 位 数	6	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 相続税法の基本的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 相続税法の基本的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>相続税法の基本的な税額計算ができる</p> <p>相続税法の基本的な財産評価ができる</p> <p>相続税法の基本的な条文解釈ができる</p>				
授業内容	31 回：財産評価の原則、自用地 32 回：自用家屋、家屋と一体設備 33 回：特別養子制度、法定相続人の数 34 回：生命保険契約に関する権利 35 回：地区区分の異なる宅地、側方一部 36 回：贈与税の期限内申告 37 回：普通借地権、貸宅地 38 回：貸家建付地、貸家建付借地権 39 回：一般動産、たな卸商品、書画骨とう品 40 回：期限後申告、修正申告 41 回：預貯金 42 回：上場株式 43 回：納税地 44 回：還付 45 回：小規模宅地等の特例 1-1		46 回：小規模宅地等の特例 1-2 47 回：小規模宅地等の特例 1-3 48 回：小規模宅地等の特例 1-4 49 回：構築物、貸付金債権等、受取手形等 50 回：小規模宅地等の特例 2-1 51 回：小規模宅地等の特例 2-2 52 回：更正の請求 53 回：間口狭小、奥行長大 54 回：角切り、使用貸借 55 回：小規模宅地等の特例 3-1 56 回：小規模宅地等の特例 3-2 57 回：まとめ 3 58 回：まとめ 4 59 回：まとめ 5 60 回：延納		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	相続税法初級 I	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	90	単 位 数	6	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 相続税法の基本的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 相続税法の基本的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>相続税法の基本的な税額計算ができる</p> <p>相続税法の基本的な財産評価ができる</p> <p>相続税法の基本的な条文解釈ができる</p>				
授業内容	<p>61 回：利用区分が異なる宅地、建物</p> <p>62 回：相当の地代</p> <p>63 回：小規模宅地等の特例 4</p> <p>64 回：物納</p> <p>65 回：取引相場のない株式 1-1</p> <p>66 回：取引相場のない株式 1-2</p> <p>67 回：取引相場のない株式 1-3</p> <p>68 回：手続規定</p> <p>69 回：取引相場のない株式 2-1</p> <p>70 回：取引相場のない株式 2-2</p> <p>71 回：取引相場のない株式 2-3</p> <p>72 回：農地等の贈与税の納税猶予</p> <p>73 回：建築中の家屋、公社債等</p> <p>74 回：取引相場のない株式 3</p> <p>75 回：小規模宅地等の特例 5</p>		<p>76 回：農地等の相続税の納税猶予</p> <p>77 回：不整形地</p> <p>78 回：地積規模の大きな宅地</p> <p>79 回：取引相場のない株式 4</p> <p>80 回：非上場株式等の贈与税の納税猶予</p> <p>81 回：がけ地</p> <p>82 回：取引相場のない株式 5-1</p> <p>83 回：取引相場のない株式 5-2</p> <p>84 回：非上場株式等の相続税の納税猶予</p> <p>85 回：邦貨換算、旗竿上の宅地等</p> <p>86 回：容積率の異なる宅地等</p> <p>87 回：取引相場のない株式 6</p> <p>88 回：特定計画山林</p> <p>89 回：納税義務者（自然人以外）</p> <p>90 回：総まとめ</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	相続税法初級Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 相続税の応用的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 相続税法の応用的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>相続税法の応用的な税額計算ができる</p> <p>相続税法の応用的な財産評価ができる</p> <p>相続税法の応用的な条文解釈ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：私道</p> <p>2 回：セットバック</p> <p>3 回：上場株式（株式の割り当て）</p> <p>4 回：相続財産法人</p> <p>5 回：宅地等の評価単位</p> <p>6 回：農地、山林、立木</p> <p>7 回：上場株式（配当期待権）</p> <p>8 回：特定非常災害</p> <p>9 回：低額譲受、債務免除、債務引受</p> <p>10 回：負担付遺贈・贈与</p> <p>11 回：取引相場のない株式 1</p> <p>12 回：信託</p> <p>13 回：人格のない社団等</p> <p>14 回：贈与税の非課税財産</p> <p>15 回：取引相場のない株式 2</p>		<p>16 回：居住用の区分所財産</p> <p>17 回：契約者貸付金</p> <p>18 回：住宅取得等資金</p> <p>19 回：受益証券等</p> <p>20 回：ゴルフ会員権</p> <p>21 回：措法 70 の非課税</p> <p>22 回：権利義務の承継</p> <p>23 回：保険金の評価</p> <p>24 回：生前贈与加算</p> <p>25 回：贈与税の配偶者控除</p> <p>26 回：まとめ 1</p> <p>27 回：まとめ 2</p> <p>28 回：まとめ 3</p> <p>29 回：民法</p> <p>30 回：地区区分の異なる宅地、側方一部</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	相続税法初級Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 相続税の応用的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 相続税法の応用的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>相続税法の応用的な税額計算ができる</p> <p>相続税法の応用的な財産評価ができる</p> <p>相続税法の応用的な条文解釈ができる</p>				
授業内容	<p>31 回：普通借地権、貸宅地</p> <p>32 回：納税義務者</p> <p>33 回：相続税の非課税財産、本来の財産</p> <p>34 回：生命保険金等</p> <p>35 回：貸家建付地、貸家建付借地権</p> <p>36 回：みなし取得財産</p> <p>37 回：相続時精算課税制度</p> <p>38 回：債務控除</p> <p>39 回：区分地上権</p> <p>40 回：課税価格および税額計算</p> <p>41 回：特別養子制度</p> <p>42 回：贈与税額控除</p> <p>43 回：相続税額の加算</p> <p>44 回：相続税総額、算出税額等</p> <p>45 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科							
授業科目	相続税法初級Ⅲ	授業形態	講義	区 分	選択必修		
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員		
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事		
授業目的 概 要	<p>【目的】 相続税の総合的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 相続税法の総合的な税額計算について学習します</p>						
到達目標	<p>相続税法の総合的な税額計算ができる</p> <p>相続税法の総合的な財産評価ができる</p> <p>相続税法の総合的な条文解釈ができる</p>						
授業内容	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">           1 回：配偶者の税額軽減            2 回：未成年者控除            3 回：障害者控除 1            4 回：障害者控除 2            5 回：措法 70 の非課税            6 回：取引相場のない株式 1-1            7 回：取引相場のない株式 1-2            8 回：取引相場のない株式 1-3            9 回：相次相続控除            10 回：まとめ 1            11 回：まとめ 2            12 回：まとめ 3            13 回：贈与税の非課税財産            14 回：構築物、貸付金債権等、受取手形等            15 回：小規模宅地等の特例 1         </td> <td style="vertical-align: top;">           16 回：小規模宅地等の特例 2            17 回：使用貸借            18 回：取引相場のない株式 2            19 回：居住用の区分所有財産            20 回：対象者（法定相続人）            21 回：増改築等            22 回：建築中の家屋            23 回：取引相場のない株式 3            24 回：申告（手続）1            25 回：弔慰金            26 回：相当の地代            27 回：公社債等            28 回：取引相場のない株式 4            29 回：住宅取得等資金            30 回：宅地の評価単位         </td> </tr> </table>					1 回：配偶者の税額軽減 2 回：未成年者控除 3 回：障害者控除 1 4 回：障害者控除 2 5 回：措法 70 の非課税 6 回：取引相場のない株式 1-1 7 回：取引相場のない株式 1-2 8 回：取引相場のない株式 1-3 9 回：相次相続控除 10 回：まとめ 1 11 回：まとめ 2 12 回：まとめ 3 13 回：贈与税の非課税財産 14 回：構築物、貸付金債権等、受取手形等 15 回：小規模宅地等の特例 1	16 回：小規模宅地等の特例 2 17 回：使用貸借 18 回：取引相場のない株式 2 19 回：居住用の区分所有財産 20 回：対象者（法定相続人） 21 回：増改築等 22 回：建築中の家屋 23 回：取引相場のない株式 3 24 回：申告（手続）1 25 回：弔慰金 26 回：相当の地代 27 回：公社債等 28 回：取引相場のない株式 4 29 回：住宅取得等資金 30 回：宅地の評価単位
1 回：配偶者の税額軽減 2 回：未成年者控除 3 回：障害者控除 1 4 回：障害者控除 2 5 回：措法 70 の非課税 6 回：取引相場のない株式 1-1 7 回：取引相場のない株式 1-2 8 回：取引相場のない株式 1-3 9 回：相次相続控除 10 回：まとめ 1 11 回：まとめ 2 12 回：まとめ 3 13 回：贈与税の非課税財産 14 回：構築物、貸付金債権等、受取手形等 15 回：小規模宅地等の特例 1	16 回：小規模宅地等の特例 2 17 回：使用貸借 18 回：取引相場のない株式 2 19 回：居住用の区分所有財産 20 回：対象者（法定相続人） 21 回：増改築等 22 回：建築中の家屋 23 回：取引相場のない株式 3 24 回：申告（手続）1 25 回：弔慰金 26 回：相当の地代 27 回：公社債等 28 回：取引相場のない株式 4 29 回：住宅取得等資金 30 回：宅地の評価単位						
テキスト 参考文献	大原出版教材						
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価						
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと						

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	相続税法初級Ⅲ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	45	単 位 数	3	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 相続税の総合的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 相続税法の総合的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>相続税法の総合的な税額計算ができる</p> <p>相続税法の総合的な財産評価ができる</p> <p>相続税法の総合的な条文解釈ができる</p>				
授業内容	<p>31 回：間口狭小、奥行長大等</p> <p>32 回：申告（手続）2</p> <p>33 回：低額譲受等、負担付遺贈・贈与</p> <p>34 回：不整形地、旗竿上の宅地等</p> <p>35 回：取引相場のない株式 5</p> <p>36 回：特定非常災害、災免法</p> <p>37 回：贈与税の配偶者控除</p> <p>38 回：対象者</p> <p>39 回：課税価格および税額計算</p> <p>40 回：まとめ 4</p> <p>41 回：人格のない社団等</p> <p>42 回：ゴルフ会員権</p> <p>43 回：上場株式・株式に関する権利</p> <p>44 回：未分割時の取扱い</p> <p>45 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	相続税法初級Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 相続税の特殊論点についての税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 相続税法の特殊論点について学習します</p>				
到達目標	<p>相続税法の特殊な項目の税額計算ができる</p> <p>相続税法の特殊な項目の財産評価ができる</p> <p>相続税法の特殊な項目の条文解釈ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：教育資金の一括贈与</p> <p>2 回：土砂災害特別警戒区域内にある宅地</p> <p>3 回：立木・立木の評価減</p> <p>4 回：取引相場のない株式 1</p> <p>5 回：私道</p> <p>6 回：セットバック、都市計画道路予定地</p> <p>7 回：受益証券等</p> <p>8 回：延納、物納</p> <p>9 回：権利義務の承継</p> <p>10 回：相続時精算課税制度 1</p> <p>11 回：まとめ 1</p> <p>12 回：まとめ 2</p> <p>13 回：農地、山林</p> <p>14 回：転換社債型新株予約権付社債</p> <p>15 回：連帯納付</p>		<p>16 回：納付（手続）1</p> <p>17 回：納付（手続）2</p> <p>18 回：譲渡担保</p> <p>19 回：取引相場のない株式 2</p> <p>20 回：非上場株式等の納税猶予制度 1</p> <p>21 回：保険金の評価</p> <p>22 回：個人の事業用資産の贈与税の納税猶予</p> <p>23 回：個人の事業用資産の相続税の納税猶予</p> <p>24 回：相続時精算課税制度 2</p> <p>25 回：まとめ 3</p> <p>26 回：まとめ 4</p> <p>27 回：定期金に関する権利</p> <p>28 回：保証期間付定期金に関する権利</p> <p>29 回：契約に基づかない定期金に関する権利</p> <p>30 回：みなし取得財産</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	相続税法初級Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 相続税の特殊論点についての税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 相続税法の特殊論点について学習します</p>				
到達目標	<p>相続税法の特殊な項目の税額計算ができる</p> <p>相続税法の特殊な項目の財産評価ができる</p> <p>相続税法の特殊な項目の条文解釈ができる</p>				
授業内容	31 回：生命保険金等 32 回：信託 33 回：養子の応用 34 回：結婚・子育て資金 35 回：配偶者居住権 36 回：贈与税額控除（暦年） 37 回：取引相場のない株式 3 38 回：納税義務者 39 回：定期借地権 40 回：取引相場のない株式 4 41 回：不動産 42 回：課税価格および税額計算 43 回：対象者 44 回：納付（手続） 45 回：取引相場のない株式 5	46 回：非上場株式等の納税猶予制度 2 47 回：相続税と贈与税の関係 48 回：相続開始年分の贈与税の計算 49 回：無道路地 50 回：みなし取得財産 51 回：相続時精算課税制度 3 52 回：申告（手続） 53 回：まとめ 5 54 回：まとめ 6 55 回：まとめ 7 56 回：まとめ 8 57 回：実力養成演習 1 58 回：実力養成演習 2 59 回：実力養成演習 3 60 回：総まとめ			
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	相続税法初級V	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 相続税の実践的な税額計算を学ぶ</p> <p>【概要】 相続税法の実践的な税額計算について学習します</p>				
到達目標	<p>相続税法の実践的な税額計算ができる</p> <p>相続税法の実践的な財産評価ができる</p> <p>相続税法の実践的な条文解釈ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：総合演習 1</p> <p>2 回：総合演習 2</p> <p>3 回：総合演習 3</p> <p>4 回：総合演習 4</p> <p>5 回：総合演習 5</p> <p>6 回：総合演習 6</p> <p>7 回：総合演習 7</p> <p>8 回：総合演習 8</p> <p>9 回：総合演習 9</p> <p>10 回：総合演習 10</p> <p>11 回：まとめ 1</p> <p>12 回：応用力養成演習 1</p> <p>13 回：応用力養成演習 2</p> <p>14 回：応用力養成演習 3</p> <p>15 回：応用力養成演習 4</p>		<p>16 回：応用力養成演習 5</p> <p>17 回：実践演習 1</p> <p>18 回：実践演習 2</p> <p>19 回：実践演習 3</p> <p>20 回：実践演習 4</p> <p>21 回：実践演習 5</p> <p>22 回：実践演習 6</p> <p>23 回：実践演習 7</p> <p>24 回：実践演習 8</p> <p>25 回：実践演習 9</p> <p>26 回：実践演習 10</p> <p>27 回：まとめ 2</p> <p>28 回：実践力養成演習 1</p> <p>29 回：実践力養成演習 2</p> <p>30 回：総まとめ</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	簿記論演習初級 I	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 帳簿記入に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 帳簿記入に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>帳簿記入に必要な知識を理解している</p> <p>帳簿記入に必要な流れを理解している</p> <p>実際に帳簿記入ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：個別演習 1</p> <p>2 回：個別演習 2</p> <p>3 回：個別演習 3</p> <p>4 回：個別演習 4</p> <p>5 回：個別演習 5</p> <p>6 回：個別演習 6</p> <p>7 回：総合演習 1</p> <p>8 回：総合演習 2</p> <p>9 回：総合演習 3</p> <p>10 回：総合演習 4</p> <p>11 回：総合演習 5</p> <p>12 回：総合演習 6</p> <p>13 回：総合演習 7</p> <p>14 回：総合演習 8</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	簿記論演習初級Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 帳簿記入に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 帳簿記入に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>帳簿記入に必要な知識を理解している</p> <p>帳簿記入に必要な流れを理解している</p> <p>実際に帳簿記入ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：実力養成演習 1</p> <p>2 回：実力養成演習 2</p> <p>3 回：実力養成演習 3</p> <p>4 回：実力養成演習 4</p> <p>5 回：基礎演習 1</p> <p>6 回：基礎演習 2</p> <p>7 回：基礎演習 2</p> <p>8 回：基礎演習 4</p> <p>9 回：基礎演習 5</p> <p>10 回：応用演習 1</p> <p>11 回：応用演習 2</p> <p>12 回：応用演習 3</p> <p>13 回：実践演習 1</p> <p>14 回：実践演習 2</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務諸表論演習初級 I	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 財務諸表の作成に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 財務諸表の作成に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>財務諸表の作成に必要な知識を理解している</p> <p>財務諸表の作成に必要な流れを理解している</p> <p>実際に財務諸表の作成ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：ガイダンス</p> <p>2 回：総合演習 1</p> <p>3 回：総合演習 2</p> <p>4 回：総合演習 3</p> <p>5 回：総合演習 4</p> <p>6 回：総合演習 5</p> <p>7 回：総合演習 6</p> <p>8 回：総合演習 7</p> <p>9 回：総合演習 8</p> <p>10 回：総合演習 9</p> <p>11 回：総合演習 10</p> <p>12 回：総合演習 11</p> <p>13 回：総合演習 12</p> <p>14 回：総合演習 13</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務諸表論演習初級Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 財務諸表の作成に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 財務諸表の作成に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>財務諸表の作成に必要な知識を理解している</p> <p>財務諸表の作成に必要な流れを理解している</p> <p>実際に財務諸表の作成ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：ガイダンス</p> <p>2 回：実践演習 1</p> <p>3 回：実践演習 2</p> <p>4 回：実践演習 3</p> <p>5 回：実践演習 4</p> <p>6 回：実践演習 5</p> <p>7 回：実践演習 6</p> <p>8 回：実践演習 7</p> <p>9 回：実践演習 8</p> <p>10 回：実践演習 9</p> <p>11 回：実践演習 10</p> <p>12 回：実践演習 11</p> <p>13 回：実践演習 12</p> <p>14 回：実践演習 13</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	消費税法演習初級 I	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 消費税の申告書の作成に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 消費税の申告書の作成に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>消費税の申告書の作成に必要な知識を理解している</p> <p>消費税の申告書の作成に必要な流れを理解している</p> <p>実際に消費税法の申告書の作成ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：条文理論 1</p> <p>2 回：個別演習 1</p> <p>3 回：総合演習（基礎）1</p> <p>4 回：条文理論 2</p> <p>5 回：個別演習 2</p> <p>6 回：総合演習（基礎）2</p> <p>7 回：条文理論 3</p> <p>8 回：個別演習 3</p> <p>9 回：総合演習（基礎）3</p> <p>10 回：条文理論 4</p> <p>11 回：個別演習 4</p> <p>12 回：総合演習（基礎）4</p> <p>13 回：条文理論 5</p> <p>14 回：個別演習 5</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	消費税法演習初級Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 消費税の申告書の作成に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 消費税の申告書の作成に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>消費税の申告書の作成に必要な知識を理解している</p> <p>消費税の申告書の作成に必要な流れを理解している</p> <p>実際に消費税法の申告書の作成ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：条文理論 1</p> <p>2 回：個別演習 1</p> <p>3 回：総合演習（基礎）1</p> <p>4 回：条文理論 2</p> <p>5 回：個別演習 2</p> <p>6 回：総合演習（基礎）2</p> <p>7 回：条文理論 3</p> <p>8 回：個別演習 3</p> <p>9 回：総合演習（基礎）3</p> <p>10 回：条文理論 4</p> <p>11 回：個別演習 4</p> <p>12 回：総合演習（基礎）4</p> <p>13 回：条文理論 5</p> <p>14 回：個別演習 5</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	消費税法演習初級Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 消費税の申告書の作成に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 消費税の申告書の作成に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>消費税の申告書の作成に必要な知識を理解している</p> <p>消費税の申告書の作成に必要な流れを理解している</p> <p>実際に消費税法の申告書の作成ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：条文理論 1</p> <p>2 回：個別演習 1</p> <p>3 回：総合演習（応用）1</p> <p>4 回：条文理論 2</p> <p>5 回：個別演習 2</p> <p>6 回：総合演習（応用）2</p> <p>7 回：条文理論 3</p> <p>8 回：個別演習 3</p> <p>9 回：総合演習（応用）3</p> <p>10 回：条文理論 4</p> <p>11 回：個別演習 4</p> <p>12 回：総合演習（応用）4</p> <p>13 回：条文理論 5</p> <p>14 回：個別演習 5</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	消費税法演習初級Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 消費税の申告書の作成に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 消費税の申告書の作成に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>消費税の申告書の作成に必要な知識を理解している</p> <p>消費税の申告書の作成に必要な流れを理解している</p> <p>実際に消費税法の申告書の作成ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：実力養成演習 1</p> <p>2 回：実力養成演習 2</p> <p>3 回：実力養成演習 3</p> <p>4 回：条文理論 2</p> <p>5 回：実力養成演習 5</p> <p>6 回：実力養成演習 6</p> <p>7 回：実力養成演習 7</p> <p>8 回：実力養成演習 8</p> <p>9 回：実践演習 1</p> <p>10 回：実践演習 2</p> <p>11 回：実践演習 3</p> <p>12 回：基礎演習 1</p> <p>13 回：基礎演習 2</p> <p>14 回：応用演習 1</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法演習初級 I	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の申告書の作成に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 法人税の申告書の作成に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>法人税の申告書の作成に必要な知識を理解している</p> <p>法人税の申告書の作成に必要な流れを理解している</p> <p>実際に法人税法の申告書の作成ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：個別演習 I 1</p> <p>2 回：総合演習 I 1</p> <p>3 回：条文理論 I 1</p> <p>4 回：個別演習 I 2</p> <p>5 回：総合演習 I 2</p> <p>6 回：条文理論 I 2</p> <p>7 回：個別演習 I 3</p> <p>8 回：総合演習 I 3</p> <p>9 回：条文理論 I 3</p> <p>10 回：個別演習 I 4</p> <p>11 回：総合演習 I 4</p> <p>12 回：条文理論 I 4</p> <p>13 回：個別演習 I 5</p> <p>14 回：総合演習 I 5</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法演習初級Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の申告書の作成に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 法人税の申告書の作成に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>法人税の申告書の作成に必要な知識を理解している</p> <p>法人税の申告書の作成に必要な流れを理解している</p> <p>実際に法人税法の申告書の作成ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：個別演習Ⅱ1</p> <p>2 回：総合演習Ⅱ1</p> <p>3 回：条文理論Ⅱ1</p> <p>4 回：個別演習Ⅱ2</p> <p>5 回：総合演習Ⅱ2</p> <p>6 回：条文理論Ⅱ2</p> <p>7 回：個別演習Ⅱ3</p> <p>8 回：総合演習Ⅱ3</p> <p>9 回：条文理論Ⅱ3</p> <p>10 回：個別演習Ⅱ4</p> <p>11 回：総合演習Ⅱ4</p> <p>12 回：条文理論Ⅱ4</p> <p>13 回：個別演習Ⅱ5</p> <p>14 回：総合演習Ⅱ5</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法演習初級Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の申告書の作成に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 法人税の申告書の作成に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>法人税の申告書の作成に必要な知識を理解している</p> <p>法人税の申告書の作成に必要な流れを理解している</p> <p>実際に法人税法の申告書の作成ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：個別演習Ⅲ1</p> <p>2 回：総合演習Ⅲ1</p> <p>3 回：条文理論Ⅲ1</p> <p>4 回：個別演習Ⅲ2</p> <p>5 回：総合演習Ⅲ2</p> <p>6 回：条文理論Ⅲ2</p> <p>7 回：個別演習Ⅲ3</p> <p>8 回：総合演習Ⅲ3</p> <p>9 回：条文理論Ⅲ3</p> <p>10 回：個別演習Ⅲ4</p> <p>11 回：総合演習Ⅲ4</p> <p>12 回：条文理論Ⅲ4</p> <p>13 回：個別演習Ⅲ5</p> <p>14 回：総合演習Ⅲ5</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法演習初級Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の申告書の作成に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 法人税の申告書の作成に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>法人税の申告書の作成に必要な知識を理解している</p> <p>法人税の申告書の作成に必要な流れを理解している</p> <p>実際に法人税法の申告書の作成ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：個別演習Ⅳ1</p> <p>2 回：総合演習Ⅳ1</p> <p>3 回：条文理論Ⅳ1</p> <p>4 回：個別演習Ⅳ2</p> <p>5 回：総合演習Ⅳ2</p> <p>6 回：条文理論Ⅳ2</p> <p>7 回：個別演習Ⅳ3</p> <p>8 回：総合演習Ⅳ3</p> <p>9 回：条文理論Ⅳ3</p> <p>10 回：個別演習Ⅳ4</p> <p>11 回：総合演習Ⅳ4</p> <p>12 回：条文理論Ⅳ4</p> <p>13 回：個別演習Ⅳ5</p> <p>14 回：総合演習Ⅳ5</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	法人税法演習初級Ⅴ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 法人税の申告書の作成に必要な能力の養成</p> <p>【概要】 法人税の申告書の作成に必要な能力を演習を通じて学習します</p>				
到達目標	<p>法人税の申告書の作成に必要な知識を理解している</p> <p>法人税の申告書の作成に必要な流れを理解している</p> <p>実際に法人税法の申告書の作成ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：個別演習Ⅴ1</p> <p>2 回：総合演習Ⅴ1</p> <p>3 回：条文理論Ⅴ1</p> <p>4 回：個別演習Ⅴ2</p> <p>5 回：総合演習Ⅴ2</p> <p>6 回：条文理論Ⅴ2</p> <p>7 回：個別演習Ⅴ3</p> <p>8 回：総合演習Ⅴ3</p> <p>9 回：条文理論Ⅴ3</p> <p>10 回：個別演習Ⅴ4</p> <p>11 回：総合演習Ⅴ4</p> <p>12 回：条文理論Ⅴ4</p> <p>13 回：個別演習Ⅴ5</p> <p>14 回：総合演習Ⅴ5</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務会計論速習	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 財務会計における会計処理及び理論を理解し、初歩的な財務諸表を作成する能力を身に付ける</p> <p>【概要】 財務諸表を作成するための計算方法及び理論の初歩的内容を学ぶ</p>				
到達目標	<p>財務会計論の初歩的な会計処理ができる</p> <p>財務諸表論の理論の初歩的内容を理解する</p> <p>公認会計士試験の短答式の合格点に到達する</p>				
授業内容	<p>1 回：資産</p> <p>2 回：負債・純資産</p> <p>3 回：連結①</p> <p>4 回：連結②</p> <p>5 回：連結③</p> <p>6 回：企業結合・事業分離</p> <p>7 回：財表・収益認識・リース・本支店</p> <p>8 回：理論①</p> <p>9 回：理論②</p> <p>10 回：理論③</p> <p>11 回：理論④</p> <p>12 回：理論⑤</p> <p>13 回：理論⑥</p> <p>14 回：理論⑦</p> <p>15 回：理論⑧</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務会計論ⅡA—Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 財務会計論における会計処理および理論の重点を理解し、財務諸表を作成する能力を身につける</p> <p>【概要】 財務諸表を作成するための計算方法及び理論の重点を学ぶ</p>				
到達目標	<p>財務会計論の初歩的な会計処理のうち重点項目が処理できる</p> <p>財務諸表論の重点項目の理論を理解する</p> <p>公認会計士試験の短答式・論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	<p>1 回：資産</p> <p>2 回：負債・純資産</p> <p>3 回：連結①</p> <p>4 回：連結②</p> <p>5 回：連結③</p> <p>6 回：企業結合・事業分離</p> <p>7 回：財表・収益認識・リース・本支店</p> <p>8 回：理論①</p> <p>9 回：理論②</p> <p>10 回：理論③</p> <p>11 回：理論④</p> <p>12 回：理論⑤</p> <p>13 回：理論⑥</p> <p>14 回：理論⑦</p> <p>15 回：理論⑧</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	会計学午後基礎	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	30	単位数	2	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 財務諸表作成における会計処理および理論的背景や論拠などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>基礎的な会計処理および理論の記述ができる</p> <p>重要論点項目の基礎的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の基礎的記述が習得できる</p>				
授業内容	1 回：会計学午後論文演習①-1 2 回：会計学午後論文演習①-2 3 回：会計学午後論文演習①-3 4 回：会計学午後論文演習①-4 5 回：会計学午後論文演習②-1 6 回：会計学午後論文演習②-2 7 回：会計学午後論文演習②-3 8 回：会計学午後論文演習②-4 9 回：会計学午後論文演習③-1 10 回：会計学午後論文演習③-2 11 回：会計学午後論文演習③-3 12 回：会計学午後論文演習③-4 13 回：会計学午後論文演習④-1 14 回：会計学午後論文演習④-2 15 回：会計学午後論文演習④-3		16 回：会計学午後論文演習④-4 17 回：会計学午後論文演習⑤-1 18 回：会計学午後論文演習⑤-2 19 回：会計学午後論文演習⑤-3 20 回：会計学午後論文演習⑤-4 21 回：会計学午後論文演習⑥-1 22 回：会計学午後論文演習⑥-2 23 回：会計学午後論文演習⑥-3 24 回：会計学午後論文演習⑥-4 25 回：会計学午後論文演習⑦-1 26 回：会計学午後論文演習⑦-2 27 回：会計学午後論文演習⑦-3 28 回：会計学午後論文演習⑦-4 29 回：総まとめ① 30 回：総まとめ②		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の内容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務会計論演習Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の短答式・論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 財務諸表作成における会計処理および会計基準などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>基礎的な会計処理を素早く行うことができる</p> <p>基礎的な理論の正確な理解ができる</p> <p>公認会計士試験の短答式・論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務会計論演習Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の短答式・論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 財務諸表作成における会計処理および会計基準などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>基礎的な会計処理を素早く行うことができる</p> <p>基礎的な理論の正確な理解ができる</p> <p>公認会計士試験の短答式・論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	31 回：問題演習⑳ 32 回：問題演習㉑ 33 回：問題演習㉒ 34 回：問題演習㉓ 35 回：問題演習㉔ 36 回：問題演習㉕ 37 回：問題演習㉖ 38 回：問題演習㉗ 39 回：問題演習㉘ 40 回：問題演習㉙ 41 回：問題演習㉚ 42 回：問題演習㉛ 43 回：問題演習㉜ 44 回：問題演習㉝ 45 回：問題演習㉞		46 回：問題演習㉟ 47 回：問題演習㊱ 48 回：問題演習㊲ 49 回：問題演習㊳ 50 回：問題演習㊴ 51 回：総まとめ演習① 52 回：総まとめ演習② 53 回：総まとめ演習③ 54 回：総まとめ演習④ 55 回：総まとめ演習⑤ 56 回：総まとめ演習⑥ 57 回：総まとめ演習⑦ 58 回：総まとめ演習⑧ 59 回：総まとめ演習⑨ 60 回：総まとめ演習⑩		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	管理会計論Ⅱ－Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 管理会計の基礎的な知識と考え方を身につけ、原価計算の能力を養う</p> <p>【概要】 管理会計の意義、原価計算の目的及び方法についての講義を行う</p>				
到達目標	<p>管理会計論における基本的論点の計算ができる</p> <p>管理会計理論の基礎知識を身に着け、それを活かした計算ができる</p> <p>公認会計士試験の短答式の合格点に到達する</p>				
授業内容	<p>1 回：費目別計算、部門別計算</p> <p>2 回：個別原価計算</p> <p>3 回：総合原価計算</p> <p>4 回：標準原価計算</p> <p>5 回：短期利益計画のための管理会計</p> <p>6 回：直接原価計算</p> <p>7 回：予算管理</p> <p>8 回：意思決定会計</p> <p>9 回：分権組織の管理会計</p> <p>10 回：管理会計論総論</p> <p>11 回：財務会計と管理会計</p> <p>12 回：財務諸表分析</p> <p>13 回：資金管理と CF 管理</p> <p>14 回：原価管理、活動基準原価計算</p> <p>15 回：企業価値の評価、補章</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	会計学午前基礎	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 管理会計の意義、原価計算の目的及び方法を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>基礎的な管理会計論の考え方等について記述ができる</p> <p>重要論点項目の基礎的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の基礎的記述が習得できる</p>				
授業内容	<p>1 回：会計学午前論文演習①-1</p> <p>2 回：会計学午前論文演習①-2</p> <p>3 回：会計学午前論文演習②-1</p> <p>4 回：会計学午前論文演習②-2</p> <p>5 回：会計学午前論文演習③-1</p> <p>6 回：会計学午前論文演習③-2</p> <p>7 回：会計学午前論文演習④-1</p> <p>8 回：会計学午前論文演習④-2</p> <p>9 回：会計学午前論文演習⑤-1</p> <p>10 回：会計学午前論文演習⑤-2</p> <p>11 回：会計学午前論文演習⑥-1</p> <p>12 回：会計学午前論文演習⑥-2</p> <p>13 回：会計学午前論文演習⑦-1</p> <p>14 回：会計学午前論文演習⑦-2</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	管理会計論演習Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 管理会計の意義、原価計算の目的及び方法を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>管理会計論における基本的論点の計算ができる</p> <p>管理会計理論の基礎知識を身に着け、それを活かした計算ができる</p> <p>公認会計士試験の短答式・論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	監査論Ⅱ－Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 経済社会における監査の意義と役割について理解し、制度としての監査の意義を理解する</p> <p>【概要】 監査の目的と金融商品取引法及び会社法における公認会計士監査の概要等について講義を行う</p>				
到達目標	<p>公認会計士による監査の目的を理解する</p> <p>監査の実施方法や報告に関する基礎知識を身に着ける</p> <p>公認会計士試験の短答式の合格点に到達する</p>				
授業内容	<p>1 回：財務諸表監査総論</p> <p>2 回：意見表明の対象である財務諸表</p> <p>3 回：監査主体論</p> <p>4 回：監査実施論①</p> <p>5 回：監査実施論②</p> <p>6 回：監査実施論③</p> <p>7 回：監査実施論④</p> <p>8 回：監査実施論⑤</p> <p>9 回：監査実施論⑥</p> <p>10 回：監査実施論⑦</p> <p>11 回：監査実施論⑧</p> <p>12 回：監査実施論⑨</p> <p>13 回：監査実施論⑩</p> <p>14 回：監査実施論⑪</p> <p>15 回：監査報告論①</p>		<p>16 回：監査報告論②</p> <p>17 回：監査報告論③</p> <p>18 回：監査報告論④</p> <p>19 回：継続企業の前提</p> <p>20 回：中間監査総論</p> <p>21 回：期中レビュー総論</p> <p>22 回：特別目的の F/S 監査</p> <p>23 回：内部統制報告制度①</p> <p>24 回：内部統制報告制度②</p> <p>25 回：会社法監査</p> <p>26 回：金融商品取引法監査</p> <p>27 回：公認会計士法</p> <p>28 回：倫理規則</p> <p>29 回：保証業務概論</p> <p>30 回：監査の歴史</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	監査論論文対策基礎	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 監査の目的や実施方法並びに監査報告書の記載内容等を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>基礎的な監査論の考え方等について記述ができる</p> <p>重要論点項目の基礎的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の基礎的記述が習得できる</p>				
授業内容	<p>1 回：監査論論文演習①-1</p> <p>2 回：監査論論文演習①-2</p> <p>3 回：監査論論文演習②-1</p> <p>4 回：監査論論文演習②-2</p> <p>5 回：監査論論文演習③-1</p> <p>6 回：監査論論文演習③-2</p> <p>7 回：監査論論文演習④-1</p> <p>8 回：監査論論文演習④-2</p> <p>9 回：監査論論文演習⑤-1</p> <p>10 回：監査論論文演習⑤-2</p> <p>11 回：監査論論文演習⑥-1</p> <p>12 回：監査論論文演習⑥-2</p> <p>13 回：監査論論文演習⑦-1</p> <p>14 回：監査論論文演習⑦-2</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	監査論演習Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の短答式・論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 監査の目的や実施方法並びに監査報告書の記載内容等を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>監査の目的や基礎的な実施方法を理解する</p> <p>監査報告書の記載内容や意見表明の形式について理解する</p> <p>公認会計士試験の短答式・論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科							
授業科目	企業法Ⅱ－Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修		
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員		
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家			
授業目的 概 要	<p>【目的】 会社法・商法・金商法の条文・制度趣旨・判例に関する理解をする</p> <p>【概要】 会社法・商法・金商法の条文・制度趣旨・判例に関する内容を学ぶ</p>						
到達目標	<p>会社法・商法・金商法の条文・制度趣旨に関する内容を理解する</p> <p>会社法の判例に関する内容を理解する</p> <p>会社法・商法・金商法に関する問題に対応できる</p>						
授業内容	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">           1 回：会社総説            2 回：設立①            3 回：設立②            4 回：設立③            5 回：株式①            6 回：株式②            7 回：株式③            8 回：株式④            9 回：機関/総説            10 回：機関/株式総会①            11 回：機関/株式総会②            12 回：機関/取締役①            13 回：機関/取締役②            14 回：機関/取締役会・代表取締役            15 回：機関/監査役・監査役会         </td> <td style="vertical-align: top;">           16 回：機関/会計参与・会計監査人            17 回：機関/指名委員会等設置会社            18 回：機関/監査等委員会設置会社等            19 回：資金調達①            20 回：資金調達②            21 回：計算等            22 回：事業譲渡・組織再編等①            23 回：事業譲渡・組織再編等②            24 回：持分会社等            25 回：商法（会社法）総則①            26 回：商法（会社法）総則②            27 回：商行為法①            28 回：商行為法②            29 回：金融商品取引法①            30 回：金融商品取引法②         </td> </tr> </table>					1 回：会社総説 2 回：設立① 3 回：設立② 4 回：設立③ 5 回：株式① 6 回：株式② 7 回：株式③ 8 回：株式④ 9 回：機関/総説 10 回：機関/株式総会① 11 回：機関/株式総会② 12 回：機関/取締役① 13 回：機関/取締役② 14 回：機関/取締役会・代表取締役 15 回：機関/監査役・監査役会	16 回：機関/会計参与・会計監査人 17 回：機関/指名委員会等設置会社 18 回：機関/監査等委員会設置会社等 19 回：資金調達① 20 回：資金調達② 21 回：計算等 22 回：事業譲渡・組織再編等① 23 回：事業譲渡・組織再編等② 24 回：持分会社等 25 回：商法（会社法）総則① 26 回：商法（会社法）総則② 27 回：商行為法① 28 回：商行為法② 29 回：金融商品取引法① 30 回：金融商品取引法②
1 回：会社総説 2 回：設立① 3 回：設立② 4 回：設立③ 5 回：株式① 6 回：株式② 7 回：株式③ 8 回：株式④ 9 回：機関/総説 10 回：機関/株式総会① 11 回：機関/株式総会② 12 回：機関/取締役① 13 回：機関/取締役② 14 回：機関/取締役会・代表取締役 15 回：機関/監査役・監査役会	16 回：機関/会計参与・会計監査人 17 回：機関/指名委員会等設置会社 18 回：機関/監査等委員会設置会社等 19 回：資金調達① 20 回：資金調達② 21 回：計算等 22 回：事業譲渡・組織再編等① 23 回：事業譲渡・組織再編等② 24 回：持分会社等 25 回：商法（会社法）総則① 26 回：商法（会社法）総則② 27 回：商行為法① 28 回：商行為法② 29 回：金融商品取引法① 30 回：金融商品取引法②						
テキスト 参考文献	大原出版教材						
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価						
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと						

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	企業法論文対策基礎	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 会社法の基本的論点について記述ができる能力を身につける</p> <p>【概要】 会社法の基本的論点について記述ができる能力を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>会社法の基本的論点について内容を理解する</p> <p>会社法の基本的論点について内容を記述できる</p> <p>会社法の基本的論点について公認会計士論文式試験において対応ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：企業法論文演習①-1 2 回：企業法論文演習①-2 3 回：企業法論文演習②-1 4 回：企業法論文演習②-2 5 回：企業法論文演習③-1 6 回：企業法論文演習③-2 7 回：企業法論文演習④-1 8 回：企業法論文演習④-2 9 回：企業法論文演習⑤-1 10 回：企業法論文演習⑤-2 11 回：企業法論文演習⑥-1 12 回：企業法論文演習⑥-2 13 回：企業法論文演習⑦-1 14 回：企業法論文演習⑦-2 15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	企業法演習Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 会社法・商法・金商法に関して公認会計士試験に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 会社法・商法・金商法に関して公認会計士試験に対応できる知識を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>会社法・商法・金商法の条文・制度趣旨に関して公認会計士試験に対応できる知識を習得する</p> <p>会社法の判例に関して公認会計士試験に対応できる知識を習得する</p> <p>会社法・商法・金商法の問題に関して公認会計士試験に対応できる知識を習得する</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	短答直前演習Ⅰ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の短答式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 短答式科目の正確な会計処理および理論の文章判断を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>正確な会計処理を行うことができる</p> <p>正確な理論を文章から読み取り判断できる</p> <p>公認会計士試験の短答式の合格点に到達する</p>				
授業内容	1 回：直前対策①企業法 2 回：直前対策①管理会計論 3 回：直前対策①監査論 4 回：直前対策①財務会計論① 5 回：直前対策①財務会計論② 6 回：直前対策②企業法 7 回：直前対策②管理会計論 8 回：直前対策②監査論 9 回：直前対策②財務会計論① 10 回：直前対策②財務会計論② 11 回：直前対策③企業法 12 回：直前対策③管理会計論 13 回：直前対策③監査論 14 回：直前対策③財務会計論① 15 回：直前対策③財務会計論②		16 回：直前対策④企業法 17 回：直前対策④管理会計論 18 回：直前対策④監査論 19 回：直前対策④財務会計論① 20 回：直前対策④財務会計論② 21 回：直前対策⑤企業法 22 回：直前対策⑤管理会計論 23 回：直前対策⑤監査論 24 回：直前対策⑤財務会計論① 25 回：直前対策⑤財務会計論② 26 回：直前対策⑥企業法 27 回：直前対策⑥管理会計論 28 回：直前対策⑥監査論 29 回：直前対策⑥財務会計論① 30 回：直前対策⑥財務会計論②		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科							
授業科目	租税法Ⅱ（1 年制）	授業形態	講義	区 分	選択必修		
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員		
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家			
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験（論文式）に合格するための租税法に関する知識の習得を目的とする</p> <p>【概要】 法人税・所得税・消費税の税額の計算体系及び理論的な背景の基本項目を身につける</p>						
到達目標	<p>基本的な税額計算ができる</p> <p>公認会計士試験（論文式）の合格点に到達する</p> <p>合格後の実務で必要となる実践的な知識を習得する</p>						
授業内容	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">           1 回：法人税法総則・租税法総論 1            2 回：法人税法総則・租税法総論 2            3 回：交際費等の損金不算入 1            4 回：交際費等の損金不算入 2            5 回：減価償却（普通償却） 1            6 回：減価償却（普通償却） 2            7 回：租税公課及び納税充当金 1            8 回：租税公課及び納税充当金 2            9 回：受取配当等の益金不算入・繰延資産 1            10 回：受取配当等の益金不算入・繰延資産 2            11 回：金銭債務の償還差損益・有価証券            12 回：各事業年度の所得の金額の計算方法等            13 回：所得税額控除            14 回：寄附金の損金不算入            15 回：減価償却（特別償却）         </td> <td style="vertical-align: top;">           16 回：特別償却準備金・リース取引            17 回：評価損益・法人税額の計算の基礎等            18 回：外国税額控除・貸倒損失            19 回：欠損金の繰越控除・収用等の特別控除            20 回：圧縮記帳 1            21 回：圧縮記帳 2            22 回：圧縮記帳 3            23 回：圧縮記帳 4            24 回：同族会社・役員使用人兼務役員の判定            25 回：役員給与・使用人給与            26 回：外国子会社配当等・みなし配当            27 回：帰属事業年度・税効果会計等            28 回：外貨建・保険料・グループ法人税制 1            29 回：グループ法人税制 2            30 回：グループ法人税制 3・修正申告         </td> </tr> </table>					1 回：法人税法総則・租税法総論 1 2 回：法人税法総則・租税法総論 2 3 回：交際費等の損金不算入 1 4 回：交際費等の損金不算入 2 5 回：減価償却（普通償却） 1 6 回：減価償却（普通償却） 2 7 回：租税公課及び納税充当金 1 8 回：租税公課及び納税充当金 2 9 回：受取配当等の益金不算入・繰延資産 1 10 回：受取配当等の益金不算入・繰延資産 2 11 回：金銭債務の償還差損益・有価証券 12 回：各事業年度の所得の金額の計算方法等 13 回：所得税額控除 14 回：寄附金の損金不算入 15 回：減価償却（特別償却）	16 回：特別償却準備金・リース取引 17 回：評価損益・法人税額の計算の基礎等 18 回：外国税額控除・貸倒損失 19 回：欠損金の繰越控除・収用等の特別控除 20 回：圧縮記帳 1 21 回：圧縮記帳 2 22 回：圧縮記帳 3 23 回：圧縮記帳 4 24 回：同族会社・役員使用人兼務役員の判定 25 回：役員給与・使用人給与 26 回：外国子会社配当等・みなし配当 27 回：帰属事業年度・税効果会計等 28 回：外貨建・保険料・グループ法人税制 1 29 回：グループ法人税制 2 30 回：グループ法人税制 3・修正申告
1 回：法人税法総則・租税法総論 1 2 回：法人税法総則・租税法総論 2 3 回：交際費等の損金不算入 1 4 回：交際費等の損金不算入 2 5 回：減価償却（普通償却） 1 6 回：減価償却（普通償却） 2 7 回：租税公課及び納税充当金 1 8 回：租税公課及び納税充当金 2 9 回：受取配当等の益金不算入・繰延資産 1 10 回：受取配当等の益金不算入・繰延資産 2 11 回：金銭債務の償還差損益・有価証券 12 回：各事業年度の所得の金額の計算方法等 13 回：所得税額控除 14 回：寄附金の損金不算入 15 回：減価償却（特別償却）	16 回：特別償却準備金・リース取引 17 回：評価損益・法人税額の計算の基礎等 18 回：外国税額控除・貸倒損失 19 回：欠損金の繰越控除・収用等の特別控除 20 回：圧縮記帳 1 21 回：圧縮記帳 2 22 回：圧縮記帳 3 23 回：圧縮記帳 4 24 回：同族会社・役員使用人兼務役員の判定 25 回：役員給与・使用人給与 26 回：外国子会社配当等・みなし配当 27 回：帰属事業年度・税効果会計等 28 回：外貨建・保険料・グループ法人税制 1 29 回：グループ法人税制 2 30 回：グループ法人税制 3・修正申告						
テキスト 参考文献	大原出版教材						
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価						
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと						

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	租税法Ⅱ（1 年制）	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験（論文式）に合格するための租税法に関する知識の習得を目的とする</p> <p>【概要】 法人税・所得税・消費税の税額の計算体系及び理論的な背景の基本項目を身につける</p>				
到達目標	<p>基本的な税額計算ができる</p> <p>公認会計士試験（論文式）の合格点に到達する</p> <p>合格後の実務で必要となる実践的な知識を習得する</p>				
授業内容	31 回：交際費・租税公課 32 回：減価償却 33 回：所得税法の概要・各種所得 1 34 回：各種所得 2・減価償却 35 回：課税標準・所得控除額 1 36 回：所得控除額 2・課税所得金額 37 回：納付税額・青色申告制度・源泉徴収 38 回：利子所得及び配当所得・譲渡所得 1 39 回：譲渡所得 2・事業所得 1 40 回：事業所得 2・総合問題 41 回：消費税法の概要・課税の対象 1 42 回：課税の対象 2・非課税 43 回：輸出免税・仕入れ税額 1 44 回：仕入れ税額 2 45 回：仕入れ税額 3・仕入れ売上げ返還等		46 回：貸倒れ・税率・インボイス 47 回：課税標準・国境越え役務・納税義務 1 48 回：納税義務 2・簡易課税・中間申告 49 回：非課税資産の輸出・調整対象固定資産 50 回：居住用賃貸建物・総合問題 51 回：改正講義 1 52 回：改正講義 2 53 回：組織再編税制 1 54 回：組織再編税制 2 55 回：組織再編税制 3 56 回：理論対策 1 57 回：理論対策 2 58 回：理論対策 3 59 回：理論対策 4 60 回：理論対策 5		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	租税法ⅡA（1 年制）	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験（論文式）に合格するための租税法に関する知識の習得を目的とする</p> <p>【概要】 法人税・所得税・消費税の税額の計算体系及び理論的な背景の基本項目を身につける</p>				
到達目標	<p>基本的な税額計算ができる</p> <p>公認会計士試験（論文式）の合格点に到達する</p> <p>合格後の実務で必要となる実践的な知識を習得する</p>				
授業内容	<p>1 回：法人税テキスト記載項目①</p> <p>2 回：法人税テキスト記載項目②</p> <p>3 回：法人税テキスト記載項目③</p> <p>4 回：法人税テキスト記載項目④</p> <p>5 回：法人税テキスト記載項目⑤</p> <p>6 回：法人税テキスト記載項目⑥</p> <p>7 回：法人税テキスト記載項目⑦</p> <p>8 回：所得税テキスト記載項目①</p> <p>9 回：所得税テキスト記載項目②</p> <p>10 回：所得税テキスト記載項目③</p> <p>11 回：消費税テキスト記載項目①</p> <p>12 回：消費税テキスト記載項目②</p> <p>13 回：理論対策①</p> <p>14 回：理論対策②、改正講義</p> <p>15 回：組織再編</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	租税法論文対策基礎	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 税額計算の構造および理論的背景や論拠などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>基礎的な税額計算ができる</p> <p>重要論点項目の基礎的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の出題形式に対応できる</p>				
授業内容	<p>1 回：租税法論文演習①-1</p> <p>2 回：租税法論文演習①-2</p> <p>3 回：租税法論文演習②-1</p> <p>4 回：租税法論文演習②-2</p> <p>5 回：租税法論文演習③-1</p> <p>6 回：租税法論文演習③-2</p> <p>7 回：租税法論文演習④-1</p> <p>8 回：租税法論文演習④-2</p> <p>9 回：租税法論文演習⑤-1</p> <p>10 回：租税法論文演習⑤-2</p> <p>11 回：租税法論文演習⑥-1</p> <p>12 回：租税法論文演習⑥-2</p> <p>13 回：租税法論文演習⑦-1</p> <p>14 回：租税法論文演習⑦-2</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	租税法演習Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 税額計算の構造および理論的背景や論拠などを問題演習により学ぶ</p>				
到達目標	<p>公認会計士試験（論文式）の合格点に到達する</p> <p>合格後の実務で必要となる実践的な知識を習得する</p> <p>公認会計士試験の論文式の基礎的記述が習得できる</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	経営学Ⅱ－Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 経営学として出題されるファイナンス理論について、具体的な計算や理論背景の基礎項目を身につける</p> <p>【概要】 ファイナンスの計算と考え方を学ぶ</p>				
到達目標	<p>公認会計士試験の論文式の合格点に到達する</p> <p>経営学の応用知識を身につけ、理論的な思考力を養う</p> <p>監査人として働くための基礎知識を得る</p>				
授業内容	1 回：投資理論① 2 回：投資理論② 3 回：最適ポートフォリオの選択① 4 回：最適ポートフォリオの選択② 5 回：CAPM① 6 回：CAPM② 7 回：資本コスト① 8 回：資本コスト② 9 回：最適資本構成① 10 回：最適資本構成② 11 回：プロジェクトの評価① 12 回：プロジェクトの評価② 13 回：デリバティブ① 14 回：デリバティブ② 15 回：デリバティブ③		16 回：アメリカ経営学説① 17 回：アメリカ経営学説② 18 回：組織構造論① 19 回：組織構造論② 20 回：組織文化論① 21 回：組織文化論② 22 回：動機づけ理論① 23 回：動機づけ理論② 24 回：リーダーシップ理論① 25 回：リーダーシップ理論② 26 回：多角化戦略① 27 回：多角化戦略② 28 回：競争戦略① 29 回：競争戦略② 30 回：コーポレートガバナンス		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	経営学ⅡA（1 年制）	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 経営学として出題されるファイナンス理論・組織戦略論を応用的に学習し、具体的なモデルを用いた計算や理論背景の応用項目を身につける</p> <p>【概要】 経営についての応用的な計算と考え方を学ぶ</p>				
到達目標	<p>公認会計士試験の論文式の合格点に到達する</p> <p>経営学の応用知識を身につけ、理論的な思考力を養う</p> <p>監査人として働くための基礎知識を得る</p>				
授業内容	<p>1 回：投資理論</p> <p>2 回：最適ポートフォリオの選択</p> <p>3 回：CAPM</p> <p>4 回：資本コスト</p> <p>5 回：最適資本構成</p> <p>6 回：プロジェクトの評価</p> <p>7 回：デリバティブ</p> <p>8 回：アメリカ経営学説</p> <p>9 回：組織構造論</p> <p>10 回：組織文化論</p> <p>11 回：動機づけ理論</p> <p>12 回：リーダーシップ理論</p> <p>13 回：多角化戦略</p> <p>14 回：競争戦略</p> <p>15 回：コーポレートガバナンス</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	経営学論文対策基礎	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の経営学の問題演習を通じて論文式試験に合格する能力を取得する</p> <p>【概要】 問題演習を通じて解答方法や内容を理解する</p>				
到達目標	<p>公認会計士試験の論文式の合格点に達する</p> <p>問題演習を通じて、応用知識の定着を図る</p> <p>監査人として働くための基礎知識を得る</p>				
授業内容	<p>1 回：経営学論文演習①-1</p> <p>2 回：経営学論文演習①-2</p> <p>3 回：経営学論文演習②-1</p> <p>4 回：経営学論文演習②-2</p> <p>5 回：経営学論文演習③-1</p> <p>6 回：経営学論文演習③-2</p> <p>7 回：経営学論文演習④-1</p> <p>8 回：経営学論文演習④-2</p> <p>9 回：経営学論文演習⑤-1</p> <p>10 回：経営学論文演習⑤-2</p> <p>11 回：経営学論文演習⑥-1</p> <p>12 回：経営学論文演習⑥-2</p> <p>13 回：経営学論文演習⑦-1</p> <p>14 回：経営学論文演習⑦-2</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	経営学演習Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の経営学の問題演習を通じて論文式試験に合格する能力を取得する</p> <p>【概要】 問題演習を通じて解答方法や内容を理解する</p>				
到達目標	<p>公認会計士試験の論文式の合格点に達する</p> <p>問題演習を通じて、基礎知識の定着を図る</p> <p>問題演習により苦手分野の克服を行う</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務会計論ⅢA—Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 財務会計における会計処理及び理論の重点を理解し、財務諸表を作成する能力を身に付ける</p> <p>【概要】 財務諸表を作成するための計算方法及び理論の重点を学ぶ</p>				
到達目標	<p>財務会計論の初歩的な会計処理のうち重点項目が処理できる</p> <p>財務諸表論の重点項目の理論を理解する</p> <p>公認会計士試験の短答式・論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	<p>1 回：資産</p> <p>2 回：負債・純資産</p> <p>3 回：連結①</p> <p>4 回：連結②</p> <p>5 回：連結③</p> <p>6 回：企業結合・事業分離</p> <p>7 回：財表・収益認識・リース・本支店</p> <p>8 回：理論①</p> <p>9 回：理論②</p> <p>10 回：理論③</p> <p>11 回：理論④</p> <p>12 回：理論⑤</p> <p>13 回：理論⑥</p> <p>14 回：理論⑦</p> <p>15 回：理論⑧</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	会計学午後直対	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	30	単位数	2	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 財務諸表作成における会計処理および理論的背景や論拠などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>応用的な会計処理および理論の記述ができる</p> <p>重要論点項目の応用的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	1 回：会計学午後論文演習直対①-1 2 回：会計学午後論文演習直対①-2 3 回：会計学午後論文演習直対①-3 4 回：会計学午後論文演習直対①-4 5 回：会計学午後論文演習直対②-1 6 回：会計学午後論文演習直対②-2 7 回：会計学午後論文演習直対②-3 8 回：会計学午後論文演習直対②-4 9 回：会計学午後論文演習直対③-1 10 回：会計学午後論文演習直対③-2 11 回：会計学午後論文演習直対③-3 12 回：会計学午後論文演習直対③-4 13 回：会計学午後論文演習直対④-1 14 回：会計学午後論文演習直対④-2 15 回：会計学午後論文演習直対④-3		16 回：会計学午後論文演習直対④-4 17 回：会計学午後論文演習直対⑤-1 18 回：会計学午後論文演習直対⑤-2 19 回：会計学午後論文演習直対⑤-3 20 回：会計学午後論文演習直対⑤-4 21 回：会計学午後論文演習直対⑥-1 22 回：会計学午後論文演習直対⑥-2 23 回：会計学午後論文演習直対⑥-3 24 回：会計学午後論文演習直対⑥-4 25 回：会計学午後論文演習直対⑦-1 26 回：会計学午後論文演習直対⑦-2 27 回：会計学午後論文演習直対⑦-3 28 回：会計学午後論文演習直対⑦-4 29 回：総まとめ① 30 回：総まとめ②		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の内容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	会計学午後速習	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	30	単位数	2	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 財務諸表作成における会計処理および理論的背景や論拠などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>基礎的・応用的な会計処理および理論の記述ができる</p> <p>重要論点項目の基礎的・応用的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の基礎的・応用的な記述が習得できる</p>				
授業内容	1 回：会計学午後論文演習①-1 2 回：会計学午後論文演習①-2 3 回：会計学午後論文演習①-3 4 回：会計学午後論文演習①-4 5 回：会計学午後論文演習②-1 6 回：会計学午後論文演習②-2 7 回：会計学午後論文演習②-3 8 回：会計学午後論文演習②-4 9 回：会計学午後論文演習③-1 10 回：会計学午後論文演習③-2 11 回：会計学午後論文演習③-3 12 回：会計学午後論文演習③-4 13 回：会計学午後論文演習④-1 14 回：会計学午後論文演習④-2 15 回：会計学午後論文演習④-3		16 回：会計学午後論文演習④-4 17 回：会計学午後論文演習⑤-1 18 回：会計学午後論文演習⑤-2 19 回：会計学午後論文演習⑤-3 20 回：会計学午後論文演習⑤-4 21 回：会計学午後論文演習⑥-1 22 回：会計学午後論文演習⑥-2 23 回：会計学午後論文演習⑥-3 24 回：会計学午後論文演習⑥-4 25 回：会計学午後論文演習⑦-1 26 回：会計学午後論文演習⑦-2 27 回：会計学午後論文演習⑦-3 28 回：会計学午後論文演習⑦-4 29 回：総まとめ① 30 回：総まとめ②		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の内容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務会計論演習Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の短答式・論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 財務諸表作成における会計処理および会計基準などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>応用的な会計処理を素早く行うことができる</p> <p>応用的な理論の正確な理解ができる</p> <p>公認会計士試験の短答式・論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務会計論演習Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の短答式・論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 財務諸表作成における会計処理および会計基準などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>応用的な会計処理を素早く行うことができる</p> <p>応用的な理論の正確な理解ができる</p> <p>公認会計士試験の短答式・論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	31 回：問題演習⑳ 32 回：問題演習㉑ 33 回：問題演習㉒ 34 回：問題演習㉓ 35 回：問題演習㉔ 36 回：問題演習㉕ 37 回：問題演習㉖ 38 回：問題演習㉗ 39 回：問題演習㉘ 40 回：問題演習㉙ 41 回：問題演習㉚ 42 回：問題演習㉛ 43 回：問題演習㉜ 44 回：問題演習㉝ 45 回：問題演習㉞		46 回：問題演習㉟ 47 回：問題演習㊱ 48 回：問題演習㊲ 49 回：問題演習㊳ 50 回：問題演習㊴ 51 回：総まとめ演習① 52 回：総まとめ演習② 53 回：総まとめ演習③ 54 回：総まとめ演習④ 55 回：総まとめ演習⑤ 56 回：総まとめ演習⑥ 57 回：総まとめ演習⑦ 58 回：総まとめ演習⑧ 59 回：総まとめ演習⑨ 60 回：総まとめ演習⑩		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	管理会計論ⅢA（1 年制）	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 管理会計の基礎的な知識と考え方を身につけ、原価計算の能力を養う</p> <p>【概要】 管理会計の意義、原価計算の目的及び方法についての講義を行う</p>				
到達目標	<p>管理会計論における基本的論点の計算ができる</p> <p>管理会計理論の基礎知識を身に着け、それを活かした計算ができる</p> <p>公認会計士試験の短答式の合格点に到達する</p>				
授業内容	<p>1 回：費目別計算、部門別計算</p> <p>2 回：個別原価計算</p> <p>3 回：総合原価計算</p> <p>4 回：標準原価計算</p> <p>5 回：短期利益計画のための管理会計</p> <p>6 回：直接原価計算</p> <p>7 回：予算管理</p> <p>8 回：意思決定会計</p> <p>9 回：分権組織の管理会計</p> <p>10 回：管理会計論総論</p> <p>11 回：財務会計と管理会計</p> <p>12 回：財務諸表分析</p> <p>13 回：資金管理と CF 管理</p> <p>14 回：原価管理、活動基準原価計算</p> <p>15 回：企業価値の評価、補章</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	会計学午前直対	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 管理会計の意義、原価計算の目的及び方法を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>応用的な管理会計論の考え方等について記述ができる</p> <p>重要論点項目の応用的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	<p>1 回：会計学午前論文演習直対①-1</p> <p>2 回：会計学午前論文演習直対①-2</p> <p>3 回：会計学午前論文演習直対②-1</p> <p>4 回：会計学午前論文演習直対②-2</p> <p>5 回：会計学午前論文演習直対③-1</p> <p>6 回：会計学午前論文演習直対③-2</p> <p>7 回：会計学午前論文演習直対④-1</p> <p>8 回：会計学午前論文演習直対④-2</p> <p>9 回：会計学午前論文演習直対⑤-1</p> <p>10 回：会計学午前論文演習直対⑤-2</p> <p>11 回：会計学午前論文演習直対⑥-1</p> <p>12 回：会計学午前論文演習直対⑥-2</p> <p>13 回：会計学午前論文演習直対⑦-1</p> <p>14 回：会計学午前論文演習直対⑦-2</p> <p>15 回：総まとめ直対</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	会計学午前速習	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 管理会計の意義、原価計算の目的及び方法を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>基礎的・応用的な管理会計論の考え方等について記述ができる</p> <p>重要論点項目の基礎的・応用的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の基礎的・応用的記述が習得できる</p>				
授業内容	<p>1 回：会計学午前論文演習①-1 2 回：会計学午前論文演習①-2 3 回：会計学午前論文演習②-1 4 回：会計学午前論文演習②-2 5 回：会計学午前論文演習③-1 6 回：会計学午前論文演習③-2 7 回：会計学午前論文演習④-1 8 回：会計学午前論文演習④-2 9 回：会計学午前論文演習⑤-1 10 回：会計学午前論文演習⑤-2 11 回：会計学午前論文演習⑥-1 12 回：会計学午前論文演習⑥-2 13 回：会計学午前論文演習⑦-1 14 回：会計学午前論文演習⑦-2 15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	管理会計論演習Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 管理会計の意義、原価計算の目的及び方法を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>管理会計論における基本的論点の計算ができる</p> <p>管理会計理論の基礎知識を身に着け、それを活かした計算ができる</p> <p>公認会計士試験の短答式・論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	監査論ⅢA（1 年制）	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 経済社会における監査の意義と役割について理解し、制度としての監査の意義を理解する</p> <p>【概要】 監査の目的と金融商品取引法及び会社法における公認会計士監査の概要等について講義を行う</p>				
到達目標	<p>公認会計士による監査の目的を理解する</p> <p>監査の実施方法や報告に関する基礎知識を身に着ける</p> <p>公認会計士試験の短答式の合格点に到達する</p>				
授業内容	<p>1 回：財務諸表監査総論</p> <p>2 回：意見表明の対象である財務諸表</p> <p>3 回：監査主体論</p> <p>4 回：監査実施論①</p> <p>5 回：監査実施論②</p> <p>6 回：監査実施論③</p> <p>7 回：監査実施論④</p> <p>8 回：監査報告論①</p> <p>9 回：監査報告論②</p> <p>10 回：継続企業的前提・中間監査総論</p> <p>11 回：期中レビュー・特別目的の F/S 監査</p> <p>12 回：内部統制報告制度</p> <p>13 回：会社法監査・金融商品取引法監査</p> <p>14 回：公認会計士法・倫理規則</p> <p>15 回：保証業務概論・監査の歴史</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	監査論論文対策直対	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 監査の目的や実施方法並びに監査報告書の記載内容等を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>応用的な会計処理および理論の記述ができる</p> <p>重要論点項目の応用的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	<p>1 回：監査論論文演習直対①-1</p> <p>2 回：監査論論文演習直対①-2</p> <p>3 回：監査論論文演習直対②-1</p> <p>4 回：監査論論文演習直対②-2</p> <p>5 回：監査論論文演習直対③-1</p> <p>6 回：監査論論文演習直対③-2</p> <p>7 回：監査論論文演習直対④-1</p> <p>8 回：監査論論文演習直対④-2</p> <p>9 回：監査論論文演習直対⑤-1</p> <p>10 回：監査論論文演習直対⑤-2</p> <p>11 回：監査論論文演習直対⑥-1</p> <p>12 回：監査論論文演習直対⑥-2</p> <p>13 回：監査論論文演習直対⑦-1</p> <p>14 回：監査論論文演習直対⑦-2</p> <p>15 回：総まとめ直対</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	監査論論文対策速習	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 監査の目的や実施方法並びに監査報告書の記載内容等を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>基礎的・応用的な監査論の考え方等について記述ができる</p> <p>重要論点項目の基礎的・応用的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の基礎的・応用的な記述が習得できる</p>				
授業内容	<p>1 回：監査論論文演習①-1 2 回：監査論論文演習①-2 3 回：監査論論文演習②-1 4 回：監査論論文演習②-2 5 回：監査論論文演習③-1 6 回：監査論論文演習③-2 7 回：監査論論文演習④-1 8 回：監査論論文演習④-2 9 回：監査論論文演習⑤-1 10 回：監査論論文演習⑤-2 11 回：監査論論文演習⑥-1 12 回：監査論論文演習⑥-2 13 回：監査論論文演習⑦-1 14 回：監査論論文演習⑦-2 15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	監査論演習Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の短答式・論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 監査の目的や実施方法並びに監査報告書の記載内容等を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>監査の目的や基礎的な実施方法を理解する</p> <p>監査報告書の記載内容や意見表明の形式について理解する</p> <p>公認会計士試験の短答式・論文式の合格点に到達する</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	企業法ⅢA（1 年制）	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 会社法・商法・金商法の条文・制度趣旨・判例に関する重点項目について理解をする</p> <p>【概要】 会社法・商法・金商法の条文・制度趣旨・判例に関する重点項目について内容を学ぶ</p>				
到達目標	<p>会社法・商法・金商法の条文・制度趣旨に関する重点項目について内容を理解する</p> <p>会社法の重要判例に関する内容を理解する</p> <p>会社法・商法・金商法に関する重点項目について問題に対応できる</p>				
授業内容	<p>1 回：商法（会社法）総則・商行為法①</p> <p>2 回：商法（会社法）総則・商行為法②</p> <p>3 回：商法（会社法）総則・商行為法③</p> <p>4 回：金融商品取引法①</p> <p>5 回：金融商品取引法②</p> <p>6 回：設立</p> <p>7 回：株式①</p> <p>8 回：株式②</p> <p>9 回：機関①</p> <p>10 回：機関②</p> <p>11 回：機関③</p> <p>12 回：資金調達・計算等①</p> <p>13 回：資金調達・計算等②</p> <p>14 回：事業譲渡・組織再編等・持分会社等①</p> <p>15 回：事業譲渡・組織再編等・持分会社等②</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	企業法論文対策直対	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 会社法の応用的論点について記述ができる能力を身につける</p> <p>【概要】 会社法の応用的論点について記述ができる能力を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>会社法の応用的論点について内容を理解する</p> <p>会社法の応用的論点について内容を記述できる</p> <p>会社法の応用的論点について公認会計士論文式試験において対応ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：企業法論文演習直対①-1 2 回：企業法論文演習直対①-2 3 回：企業法論文演習直対②-1 4 回：企業法論文演習直対②-2 5 回：企業法論文演習直対③-1 6 回：企業法論文演習直対③-2 7 回：企業法論文演習直対④-1 8 回：企業法論文演習直対④-2 9 回：企業法論文演習直対⑤-1 10 回：企業法論文演習直対⑤-2 11 回：企業法論文演習直対⑥-1 12 回：企業法論文演習直対⑥-2 13 回：企業法論文演習直対⑦-1 14 回：企業法論文演習直対⑦-2 15 回：総まとめ直対</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	企業法論文対策速習	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 会社法の重要論点について記述ができる能力を身につける</p> <p>【概要】 会社法の重要論点について記述ができる能力を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>会社法の重要論点について内容を理解する</p> <p>会社法の重要論点について内容を記述できる</p> <p>会社法の重要論点について公認会計士論文式試験において対応ができる</p>				
授業内容	<p>1 回：企業法論文演習①-1 2 回：企業法論文演習①-2 3 回：企業法論文演習②-1 4 回：企業法論文演習②-2 5 回：企業法論文演習③-1 6 回：企業法論文演習③-2 7 回：企業法論文演習④-1 8 回：企業法論文演習④-2 9 回：企業法論文演習⑤-1 10 回：企業法論文演習⑤-2 11 回：企業法論文演習⑥-1 12 回：企業法論文演習⑥-2 13 回：企業法論文演習⑦-1 14 回：企業法論文演習⑦-2 15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	企業法演習Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 会社法・商法・金商法に関して公認会計士試験に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 会社法・商法・金商法に関して公認会計士試験に対応できる知識を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>会社法・商法・金商法の条文・制度趣旨に関して公認会計士試験に対応できる知識を習得する</p> <p>会社法の判例に関して公認会計士試験に対応できる知識を習得する</p> <p>会社法・商法・金商法の問題に関して公認会計士試験に対応できる知識を習得する</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	簿記論（会計士）	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 税理士試験の簿記論に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 日々の取引に関する基本的会計処理を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>期中の会計処理の基本が理解できる</p> <p>期中の会計処理ができる</p> <p>税理士試験簿記論の合格点に到達する</p>				
授業内容	1 回：基礎問題① 2 回：基礎問題② 3 回：基礎問題③ 4 回：基礎問題④ 5 回：基礎問題⑤ 6 回：基礎問題⑥ 7 回：基礎問題⑦ 8 回：基礎問題⑧ 9 回：基礎問題⑨ 10 回：基礎問題⑩ 11 回：基礎問題⑪ 12 回：基礎問題⑫ 13 回：基礎問題⑬ 14 回：基礎問題⑭ 15 回：基礎問題⑮		16 回：基礎問題⑯ 17 回：基礎問題⑰ 18 回：基礎問題⑱ 19 回：基礎問題⑲ 20 回：基礎問題⑳ 21 回：応用問題① 22 回：応用問題② 23 回：応用問題③ 24 回：応用問題④ 25 回：応用問題⑤ 26 回：応用問題⑥ 27 回：応用問題⑦ 28 回：応用問題⑧ 29 回：応用問題⑨ 30 回：応用問題⑩		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1年制公認会計士・税理士科					
授業科目	簿記論（会計士）	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	60	単位数	4	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 税理士試験の簿記論に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 日々の取引に関する基本的会計処理を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>期中の会計処理の基本が理解できる</p> <p>期中の会計処理ができる</p> <p>税理士試験簿記論の合格点に到達する</p>				
授業内容	31回：応用問題⑪ 32回：応用問題⑫ 33回：応用問題⑬ 34回：応用問題⑭ 35回：応用問題⑮ 36回：応用問題⑯ 37回：応用問題⑰ 38回：応用問題⑱ 39回：応用問題⑲ 40回：応用問題⑳ 41回：模擬演習①-1 42回：模擬演習①-2 43回：模擬演習②-1 44回：模擬演習②-2 45回：模擬演習③-1		46回：模擬演習③-2 47回：模擬演習④-1 48回：模擬演習④-2 49回：模擬演習⑤-1 50回：模擬演習⑤-2 51回：模擬演習⑥-1 52回：模擬演習⑥-2 53回：模擬演習⑦-1 54回：模擬演習⑦-2 55回：模擬演習⑧-1 56回：模擬演習⑧-2 57回：模擬演習⑨-1 58回：模擬演習⑨-2 59回：総まとめ① 60回：総まとめ②		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の内容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務諸表論（会計士）	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位 数	4	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 税理士試験の財務諸表論に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 財務諸表作成における決算整理および理論的背景や論拠などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>決算整理の基礎が理解できる</p> <p>会計処理を基に財務諸表が作成できる</p> <p>税理士試験財務諸表論の合格点に到達する</p>				
授業内容	1 回：基礎問題① 2 回：基礎問題② 3 回：基礎問題③ 4 回：基礎問題④ 5 回：基礎問題⑤ 6 回：基礎問題⑥ 7 回：基礎問題⑦ 8 回：基礎問題⑧ 9 回：基礎問題⑨ 10 回：基礎問題⑩ 11 回：基礎問題⑪ 12 回：基礎問題⑫ 13 回：基礎問題⑬ 14 回：基礎問題⑭ 15 回：基礎問題⑮		16 回：基礎問題⑯ 17 回：基礎問題⑰ 18 回：基礎問題⑱ 19 回：基礎問題⑲ 20 回：基礎問題⑳ 21 回：応用問題① 22 回：応用問題② 23 回：応用問題③ 24 回：応用問題④ 25 回：応用問題⑤ 26 回：応用問題⑥ 27 回：応用問題⑦ 28 回：応用問題⑧ 29 回：応用問題⑨ 30 回：応用問題⑩		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1年制公認会計士・税理士科					
授業科目	財務諸表論（会計士）	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	60	単位数	4	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 税理士試験の財務諸表論に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 財務諸表作成における決算整理および理論的背景や論拠などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>決算整理の基礎が理解できる</p> <p>会計処理を基に財務諸表が作成できる</p> <p>税理士試験財務諸表論の合格点に到達する</p>				
授業内容	31回：応用問題⑪ 32回：応用問題⑫ 33回：応用問題⑬ 34回：応用問題⑭ 35回：応用問題⑮ 36回：応用問題⑯ 37回：応用問題⑰ 38回：応用問題⑱ 39回：応用問題⑲ 40回：応用問題⑳ 41回：模擬演習①-1 42回：模擬演習①-2 43回：模擬演習②-1 44回：模擬演習②-2 45回：模擬演習③-1		46回：模擬演習③-2 47回：模擬演習④-1 48回：模擬演習④-2 49回：模擬演習⑤-1 50回：模擬演習⑤-2 51回：模擬演習⑥-1 52回：模擬演習⑥-2 53回：模擬演習⑦-1 54回：模擬演習⑦-2 55回：模擬演習⑧-1 56回：模擬演習⑧-2 57回：模擬演習⑨-1 58回：模擬演習⑨-2 59回：総まとめ① 60回：総まとめ②		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の内容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	短答直前演習Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の短答式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 短答式科目の正確な会計処理および理論の文章判断を演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>正確な会計処理を行うことができる</p> <p>正確な理論を文章から読み取り判断できる</p> <p>公認会計士試験の短答式の合格点に到達する</p>				
授業内容	<p>1 回：直前対策①企業法</p> <p>2 回：直前対策①管理会計論</p> <p>3 回：直前対策①監査論</p> <p>4 回：直前対策①財務会計論①</p> <p>5 回：直前対策①財務会計論②</p> <p>6 回：直前対策②企業法</p> <p>7 回：直前対策②管理会計論</p> <p>8 回：直前対策②監査論</p> <p>9 回：直前対策②財務会計論①</p> <p>10 回：直前対策②財務会計論②</p> <p>11 回：直前対策③企業法</p> <p>12 回：直前対策③管理会計論</p> <p>13 回：直前対策③監査論</p> <p>14 回：直前対策③財務会計論①</p> <p>15 回：直前対策③財務会計論②</p>		<p>16 回：直前対策④企業法</p> <p>17 回：直前対策④管理会計論</p> <p>18 回：直前対策④監査論</p> <p>19 回：直前対策④財務会計論①</p> <p>20 回：直前対策④財務会計論②</p> <p>21 回：直前対策⑤企業法</p> <p>22 回：直前対策⑤管理会計論</p> <p>23 回：直前対策⑤監査論</p> <p>24 回：直前対策⑤財務会計論①</p> <p>25 回：直前対策⑤財務会計論②</p> <p>26 回：直前対策⑥企業法</p> <p>27 回：直前対策⑥管理会計論</p> <p>28 回：直前対策⑥監査論</p> <p>29 回：直前対策⑥財務会計論①</p> <p>30 回：直前対策⑥財務会計論②</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	租税法論文対策直対	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	30	単位数	2	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 税額計算の構造および理論的背景や論拠などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>応用論点を含む税額計算ができる</p> <p>重要論点項目の応用的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の出題形式に対応できる</p>				
授業内容	1 回：租税法論文演習直対①-1 2 回：租税法論文演習直対①-2 3 回：租税法論文演習直対②-1 4 回：租税法論文演習直対②-2 5 回：租税法論文演習直対③-1 6 回：租税法論文演習直対③-2 7 回：租税法論文演習直対④-1 8 回：租税法論文演習直対④-2 9 回：租税法論文演習直対⑤-1 10 回：租税法論文演習直対⑤-2 11 回：租税法論文演習直対⑥-1 12 回：租税法論文演習直対⑥-2 13 回：租税法論文演習直対⑦-1 14 回：租税法論文演習直対⑦-2 15 回：租税法論文演習直対⑧-1		16 回：租税法論文演習直対⑧-2 17 回：租税法論文演習直対⑨-1 18 回：租税法論文演習直対⑨-2 19 回：租税法論文演習直対⑩-1 20 回：租税法論文演習直対⑩-2 21 回：租税法論文演習直対⑪-1 22 回：租税法論文演習直対⑪-2 23 回：租税法論文演習直対⑫-1 24 回：租税法論文演習直対⑫-2 25 回：租税法論文演習直対⑬-1 26 回：租税法論文演習直対⑬-2 27 回：租税法論文演習直対⑭-1 28 回：租税法論文演習直対⑭-2 29 回：租税法論文演習直対⑮-1 30 回：租税法論文演習直対⑮-2		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の内容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	租税法論文対策速習	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 税額計算の構造および理論的背景や論拠などを演習形式で学ぶ</p>				
到達目標	<p>基礎的な税額計算ができる</p> <p>重要論点項目の基礎的な記述ができる</p> <p>公認会計士試験の論文式の出題形式に対応できる</p>				
授業内容	<p>1 回：租税法論文演習①-1</p> <p>2 回：租税法論文演習①-2</p> <p>3 回：租税法論文演習②-1</p> <p>4 回：租税法論文演習②-2</p> <p>5 回：租税法論文演習③-1</p> <p>6 回：租税法論文演習③-2</p> <p>7 回：租税法論文演習④-1</p> <p>8 回：租税法論文演習④-2</p> <p>9 回：租税法論文演習⑤-1</p> <p>10 回：租税法論文演習⑤-2</p> <p>11 回：租税法論文演習⑥-1</p> <p>12 回：租税法論文演習⑥-2</p> <p>13 回：租税法論文演習⑦-1</p> <p>14 回：租税法論文演習⑦-2</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	租税法演習Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の論文式に対応できる知識を習得する</p> <p>【概要】 税額計算の構造および理論的背景や論拠などを問題演習により学ぶ</p>				
到達目標	<p>公認会計士試験（論文式）の合格点に到達する</p> <p>合格後の実務で必要となる実践的な知識を習得する</p> <p>公認会計士試験の論文式の基礎的記述が習得できる</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	経営学論文対策直対	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の経営学の問題演習を通じて論文式試験に合格する能力を取得する</p> <p>【概要】 問題演習を通じて解答方法や内容を理解する</p>				
到達目標	<p>公認会計士試験の論文式の合格点に達する</p> <p>問題演習を通じて、応用的知識の定着を図る</p> <p>監査人として働くための応用知識を得る</p>				
授業内容	<p>1 回：経営学論文演習直対①-1</p> <p>2 回：経営学論文演習直対①-2</p> <p>3 回：経営学論文演習直対②-1</p> <p>4 回：経営学論文演習直対②-2</p> <p>5 回：経営学論文演習直対③-1</p> <p>6 回：経営学論文演習直対③-2</p> <p>7 回：経営学論文演習直対④-1</p> <p>8 回：経営学論文演習直対④-2</p> <p>9 回：経営学論文演習直対⑤-1</p> <p>10 回：経営学論文演習直対⑤-2</p> <p>11 回：経営学論文演習直対⑥-1</p> <p>12 回：経営学論文演習直対⑥-2</p> <p>13 回：経営学論文演習直対⑦-1</p> <p>14 回：経営学論文演習直対⑦-2</p> <p>15 回：総まとめ直対</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	経営学論文対策速習	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の経営学の問題演習を通じて論文式試験に合格する能力を取得する</p> <p>【概要】 問題演習を通じて解答方法や内容を理解する</p>				
到達目標	<p>公認会計士試験の論文式の合格点に達する</p> <p>問題演習を通じて、実践的知識の定着を図る</p> <p>監査人として働くための応用知識を得る</p>				
授業内容	<p>1 回：経営学論文演習①-1</p> <p>2 回：経営学論文演習①-2</p> <p>3 回：経営学論文演習②-1</p> <p>4 回：経営学論文演習②-2</p> <p>5 回：経営学論文演習③-1</p> <p>6 回：経営学論文演習③-2</p> <p>7 回：経営学論文演習④-1</p> <p>8 回：経営学論文演習④-2</p> <p>9 回：経営学論文演習⑤-1</p> <p>10 回：経営学論文演習⑤-2</p> <p>11 回：経営学論文演習⑥-1</p> <p>12 回：経営学論文演習⑥-2</p> <p>13 回：経営学論文演習⑦-1</p> <p>14 回：経営学論文演習⑦-2</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	経営学演習Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	
授業目的 概 要	<p>【目的】 公認会計士試験の経営学の問題演習を通じて論文式試験に合格する能力を取得する</p> <p>【概要】 問題演習を通じて解答方法や内容を理解する</p>				
到達目標	<p>公認会計士試験の論文式の合格点に達する</p> <p>問題演習を通じて、応用的知識の定着を図る</p> <p>問題演習により苦手分野の克服を行う</p>				
授業内容	1 回：問題演習① 2 回：問題演習② 3 回：問題演習③ 4 回：問題演習④ 5 回：問題演習⑤ 6 回：問題演習⑥ 7 回：問題演習⑦ 8 回：問題演習⑧ 9 回：問題演習⑨ 10 回：問題演習⑩ 11 回：問題演習⑪ 12 回：問題演習⑫ 13 回：問題演習⑬ 14 回：問題演習⑭ 15 回：問題演習⑮		16 回：問題演習⑯ 17 回：問題演習⑰ 18 回：問題演習⑱ 19 回：問題演習⑲ 20 回：問題演習⑳ 21 回：問題演習㉑ 22 回：問題演習㉒ 23 回：問題演習㉓ 24 回：問題演習㉔ 25 回：問題演習㉕ 26 回：問題演習㉖ 27 回：問題演習㉗ 28 回：問題演習㉘ 29 回：問題演習㉙ 30 回：問題演習㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを確認しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科																																			
授業科目	財務運用 I	授業形態	講義	区 分	選択必修																														
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員																														
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事																														
授業目的 概 要	<p>【目的】 ファイナンシャル・プランニングに必要な知識を学ぶ</p> <p>【概要】 ファイナンシャル・プランニングに必要な知識を学習します</p>																																		
到達目標	<p>生活設計や保険の基礎知識について理解している</p> <p>金融資産や個人に課される税金について理解している</p> <p>不動産や相続・事業承継について理解している</p>																																		
授業内容	<table border="0"> <tr> <td>1 回：ガイダンス</td> <td>16 回：不動産 3</td> </tr> <tr> <td>2 回：ライフプランニングと資金計画 1</td> <td>17 回：相続・事業承継 1</td> </tr> <tr> <td>3 回：ライフプランニングと資金計画 2</td> <td>18 回：相続・事業承継 2</td> </tr> <tr> <td>4 回：ライフプランニングと資金計画 3</td> <td>19 回：相続・事業承継 3</td> </tr> <tr> <td>5 回：リスク管理 1</td> <td>20 回：実践演習 1</td> </tr> <tr> <td>6 回：リスク管理 2</td> <td>21 回：実践演習 2</td> </tr> <tr> <td>7 回：リスク管理 3</td> <td>22 回：実践演習 3</td> </tr> <tr> <td>8 回：金融資産運用 1</td> <td>23 回：実践演習 4</td> </tr> <tr> <td>9 回：金融資産運用 2</td> <td>24 回：実践演習 5</td> </tr> <tr> <td>10 回：金融資産運用 3</td> <td>25 回：実践演習 6</td> </tr> <tr> <td>11 回：タックスプランニング 1</td> <td>26 回：実践演習 7</td> </tr> <tr> <td>12 回：タックスプランニング 2</td> <td>27 回：実践演習 8</td> </tr> <tr> <td>13 回：タックスプランニング 3</td> <td>28 回：実践演習 9</td> </tr> <tr> <td>14 回：不動産 1</td> <td>29 回：実践演習 10</td> </tr> <tr> <td>15 回：不動産 2</td> <td>30 回：総まとめ</td> </tr> </table>					1 回：ガイダンス	16 回：不動産 3	2 回：ライフプランニングと資金計画 1	17 回：相続・事業承継 1	3 回：ライフプランニングと資金計画 2	18 回：相続・事業承継 2	4 回：ライフプランニングと資金計画 3	19 回：相続・事業承継 3	5 回：リスク管理 1	20 回：実践演習 1	6 回：リスク管理 2	21 回：実践演習 2	7 回：リスク管理 3	22 回：実践演習 3	8 回：金融資産運用 1	23 回：実践演習 4	9 回：金融資産運用 2	24 回：実践演習 5	10 回：金融資産運用 3	25 回：実践演習 6	11 回：タックスプランニング 1	26 回：実践演習 7	12 回：タックスプランニング 2	27 回：実践演習 8	13 回：タックスプランニング 3	28 回：実践演習 9	14 回：不動産 1	29 回：実践演習 10	15 回：不動産 2	30 回：総まとめ
1 回：ガイダンス	16 回：不動産 3																																		
2 回：ライフプランニングと資金計画 1	17 回：相続・事業承継 1																																		
3 回：ライフプランニングと資金計画 2	18 回：相続・事業承継 2																																		
4 回：ライフプランニングと資金計画 3	19 回：相続・事業承継 3																																		
5 回：リスク管理 1	20 回：実践演習 1																																		
6 回：リスク管理 2	21 回：実践演習 2																																		
7 回：リスク管理 3	22 回：実践演習 3																																		
8 回：金融資産運用 1	23 回：実践演習 4																																		
9 回：金融資産運用 2	24 回：実践演習 5																																		
10 回：金融資産運用 3	25 回：実践演習 6																																		
11 回：タックスプランニング 1	26 回：実践演習 7																																		
12 回：タックスプランニング 2	27 回：実践演習 8																																		
13 回：タックスプランニング 3	28 回：実践演習 9																																		
14 回：不動産 1	29 回：実践演習 10																																		
15 回：不動産 2	30 回：総まとめ																																		
テキスト 参考文献	大原出版教材																																		
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価																																		
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと																																		

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	パソコン基礎演習	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	30	単 位 数	2	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 Microsoft Word・Microsoft Excel の基本操作及び活用方法を学ぶ</p> <p>【概要】 Microsoft Word・Microsoft Excel の基本操作及び活用方法を学習します</p>				
到達目標	<p>ビジネス文書の知識を習得し、Word の基本操作及びデータ入力と計算式表組みができる 状況にあったビジネス文書の作成や基本的な関数を使用できる 図表などを使用し明瞭なビジネス文書を作成やグラフの編集できる</p>				
授業内容	<p>1 回：Word ガイダンス 2 回：基本操作の確認 3 回：文書の作成と管理 4 回：一般的なビジネス文書の確認 5 回：社外文書の確認・作成 6 回：社内文書の確認・作成 7 回：書式設定の確認 8 回：表を使った文書の作成 9 回：図形・画像を使った文書の作成 10 回：報告書の作成 11 回：実践演習 1 12 回：実践演習 2 13 回：実践演習 3 14 回：実践演習 4 15 回：まとめ</p>		<p>16 回：Excel ガイダンス 17 回：基本操作の確認 18 回：相対参照・絶対参照 19 回：SUM 関数 20 回：AVERAGE 関数 21 回：MAX・MIN 関数 22 回：COUNT 関数 23 回：ROUND 関数 24 回：IF 関数 1 25 回：IF 関数 2 26 回：実践演習 5 27 回：実践演習 6 28 回：実践演習 7 29 回：実践演習 8 30 回：総まとめ</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	プレゼンテーション	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	税理士法人にて 税務会計に従事
授業目的 概 要	<p>【目的】 課題に対して情報収集を行い、自分の考えやグループディスカッションを行い意見を発表する</p> <p>【概要】 課題に対して情報収集・考察を行い、プレゼンテーションを行う</p>				
到達目標	<p>課題に対して情報が収集できる</p> <p>課題に関する説明及び発表内容の準備ができる</p> <p>課題に対してプレゼンテーション及びディスカッションができる</p>				
授業内容	<p>1 回：ガイダンス</p> <p>2 回：資料データの収集・考察 1</p> <p>3 回：プレゼンテーションの発表準備 1</p> <p>4 回：発表練習 1</p> <p>5 回：発表 1</p> <p>6 回：資料データの収集・考察 2</p> <p>7 回：プレゼンテーションの発表準備 2</p> <p>8 回：発表練習 2</p> <p>9 回：発表 2</p> <p>10 回：資料データの収集・考察 3</p> <p>11 回：プレゼンテーションの発表準備 3</p> <p>12 回：グループ研究 1</p> <p>13 回：グループ研究 2</p> <p>14 回：発表 3</p> <p>15 回：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	該当するテキストのページを復習しておくこと				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。

1 年制公認会計士・税理士科					
授業科目	キャリアデザインV	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1	時 期	前期	担 当	外部講師
授業回数	15	単 位 数	1	実 務 家	
授業目的	【目的】 税理士、公認会計士及び企業経理に関する専門知識を、企業との連携により、より実践的に学ぶ				
概 要	【概要】 企業の第一線で活躍する専門家が講演を行い学生を直接指導することで学生たちが業界の動向を把握し、実務に関する最新の知識を学習します				
到達目標	業界の最新の動向について理解している 就職活動や進路選択について業界の状況を理解している 業界の仕事内容について理解している				
授業内容	1 回：資料データの収集・分析・研究 1 2 回：資料データの収集・分析・研究 2 3 回：資料データの収集・分析・研究 3 4 回：講演 1 5 回：レポート作成 1 6 回：資料データの収集・分析・研究 4 7 回：資料データの収集・分析・研究 5 8 回：資料データの収集・分析・研究 6 9 回：講演 2 10 回：レポート作成 2 11 回：資料データの収集・分析・研究 7 12 回：資料データの収集・分析・研究 8 13 回：資料データの収集・分析・研究 9 14 回：講演 3 15 回：総まとめ				
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習 の 内 容	与えられたテーマに対する内容について意見をまとめておくこと。				

※授業進度により、授業内容を変更する場合があります。